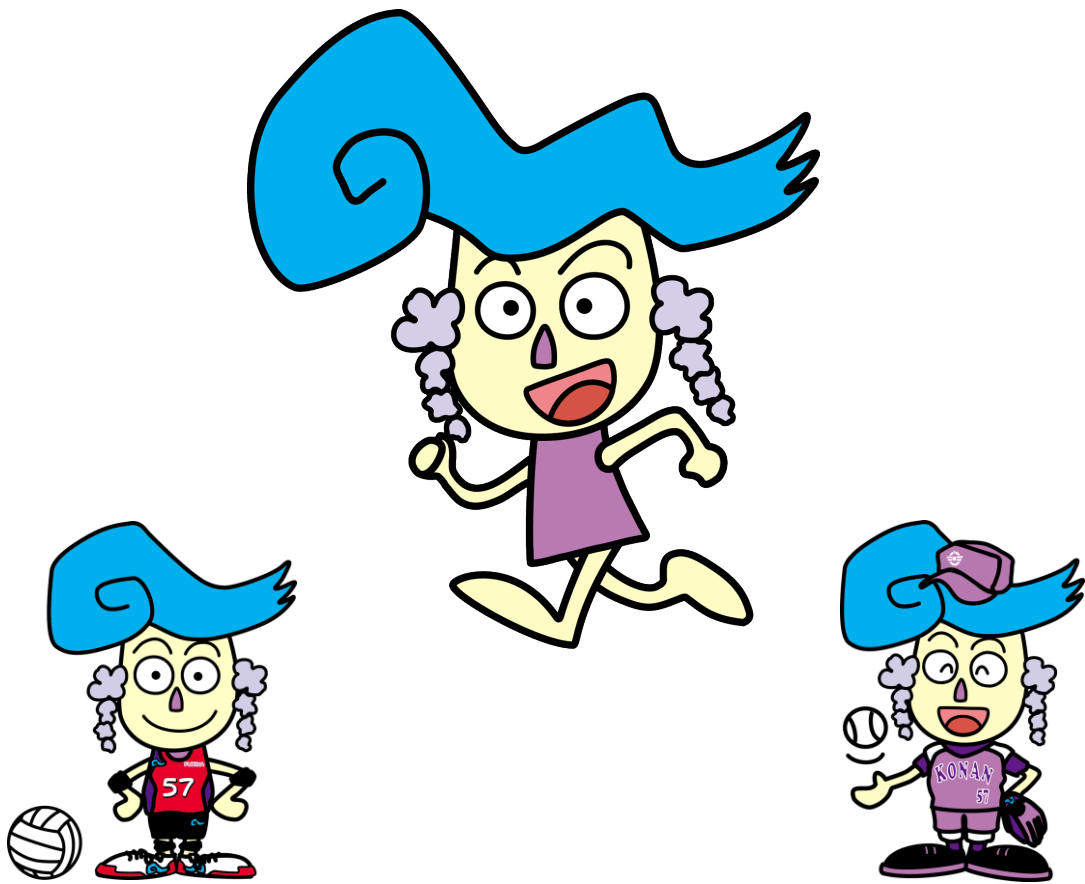


(案)

江南市スポーツ推進計画

誰もが気軽に
スポーツを楽しめるまち
こうなん



令和2年 月
江南市
江南市教育委員会

目次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	2
3 計画の期間	3
4 本計画におけるスポーツの定義	3
第2章 江南市のスポーツを取り巻く現状	4
1 人口等の現状	4
(1) 人口・世帯の推移	4
(2) 年齢階層別人口の推移	5
2 スポーツ・学校体育施設の概要と利用状況	6
(1) スポーツ・学校体育施設の概要について	6
(2) スポーツ施設の利用状況について	8
(3) 学校体育施設の利用状況について	10
3 スポーツ団体の状況	12
4 スポーツ推進委員の状況	14
第3章 計画の基本的な考え方	16
1 基本理念	16
2 基本目標	17
3 施策体系	18
第4章 施策の展開	19
1 誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の推進	19
(1) 健康づくり活動の推進	19
(2) 子どものスポーツ活動の推進	21
(3) 高齢者のスポーツ活動の推進	23
(4) 障害者のスポーツ活動の推進	24
(5) 競技スポーツの推進	25
2 誰もが気軽に楽しめるスポーツ環境の充実	26
(1) スポーツ関係団体の活動の支援	26
(2) スポーツ推進を図る人材の育成・確保	27
(3) 地域におけるスポーツ活動の支援	28
(4) スポーツ施設の整備	29
(5) 大学とのスポーツ連携・協働の促進	29
(6) スポーツに親しむための情報提供	30
3 施策の数値目標	31
第5章 計画の推進	32
1 計画の推進体制	32
(1) 市民の役割	32

(2) 地域の役割	32
(3) 行政の役割	32
2 評価・見直し	32
参考資料	33
1 各種アンケート等の報告書	33
・健康に関する市民アンケート調査（抜粋版）	33
・江南市介護保険及び高齢者福祉実態調査報告書（抜粋版）	47
2 計画策定の経過	62
3 江南市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱	63
4 委員名簿	65

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の趣旨

平成27年に発足したスポーツ庁は、スポーツ基本法の趣旨を踏まえ、スポーツを通じ、「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活」を営むことができるスポーツ立国の実現を最大の使命とし、平成29年3月には、第2期スポーツ基本計画を策定し、「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で国民が積極的にスポーツ参画することを期待しています。

また、本市では、第6次江南市総合計画の中で、将来めざす都市の姿を「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」として定め、新たな文化や活力の創出、そして健やかな市民の暮らしに寄与できるよう魅力あふれるまちづくりを進めてきました。

この中で、生涯学習の一環として、市民が身近にスポーツを楽しみ、慣れ親しむことができるように体育協会等の関係団体とスポーツの普及促進を図るとともに、競技スポーツから生涯スポーツまで幅広い市民の活動を支えるための拠点整備など、スポーツに取り組む機会や場の充実に取り組んできました。

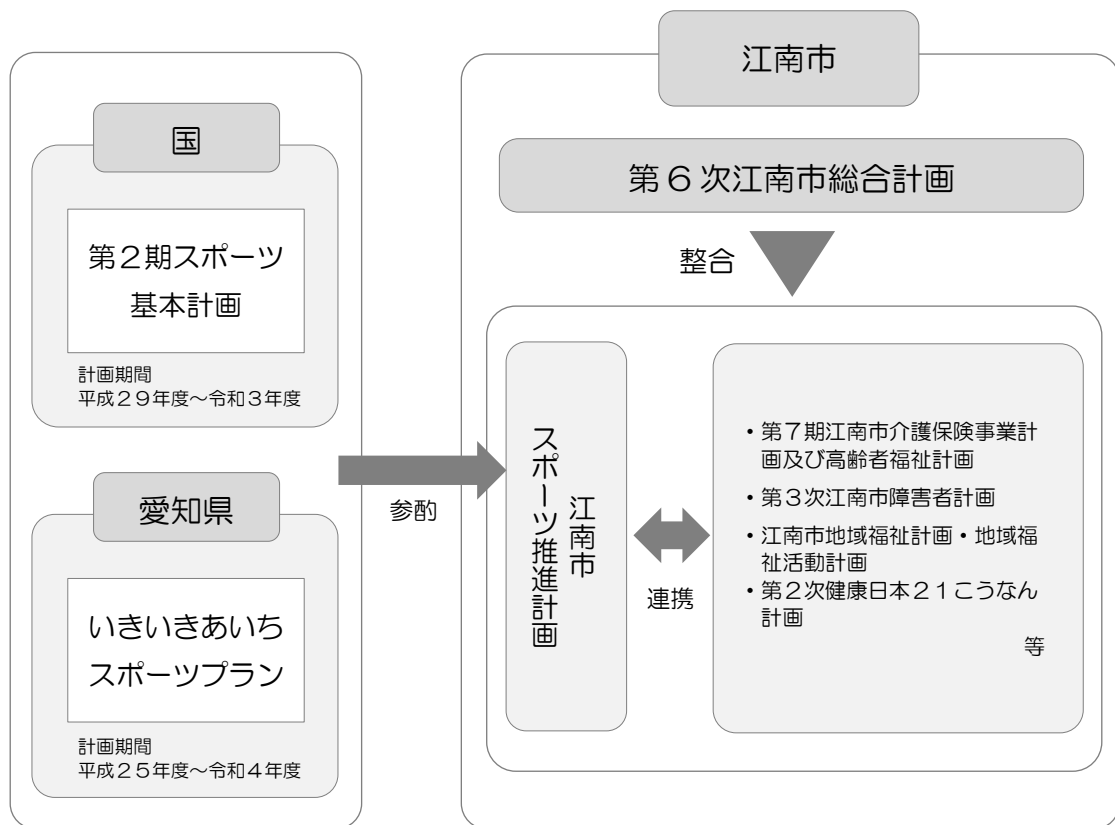
このような背景を踏まえ、これまでのスポーツ施策の取り組みを継続させるとともに充実を図り、既存のスポーツ施設の有効活用やスポーツ推進を担う人材や組織との連携・協働により、誰もが気軽にスポーツを楽しめるよう「江南市スポーツ推進計画」を策定します。



2 計画の位置づけ

本計画は、国の「第2期スポーツ基本計画」及び愛知県の「いきいきあいちスポーツプラン」を参酌し、本市の上位計画である第6次江南市総合計画と整合を図りながら、本市におけるスポーツ推進の基本的な方向性を示すものです。



そして、高齢者・障害者福祉や学校教育、生涯学習、健康づくり、子育て支援等の関連部署と一体となって検討するなど連携を密にし、市民や関係団体等が共通認識を持ち、地域社会全体で生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組むための指針とするものです。



3 計画の期間

計画の期間は、令和2年度から令和10年度までとします。

また、スポーツ環境の変化等に対応するため、必要に応じて見直しを図ります。

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
第6次 江南市総合計画											
江南市スポーツ 推進計画											

4 本計画におけるスポーツの定義

スポーツ基本法の前文では、スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵（かん）養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動とあることから、本計画でのスポーツの定義は、競技種目だけに関わらず、ウォーキング、レクリエーション、幼児の外遊びなど活動のレベルや内容に関係なく身体を使った運動すべてを含むものとします。

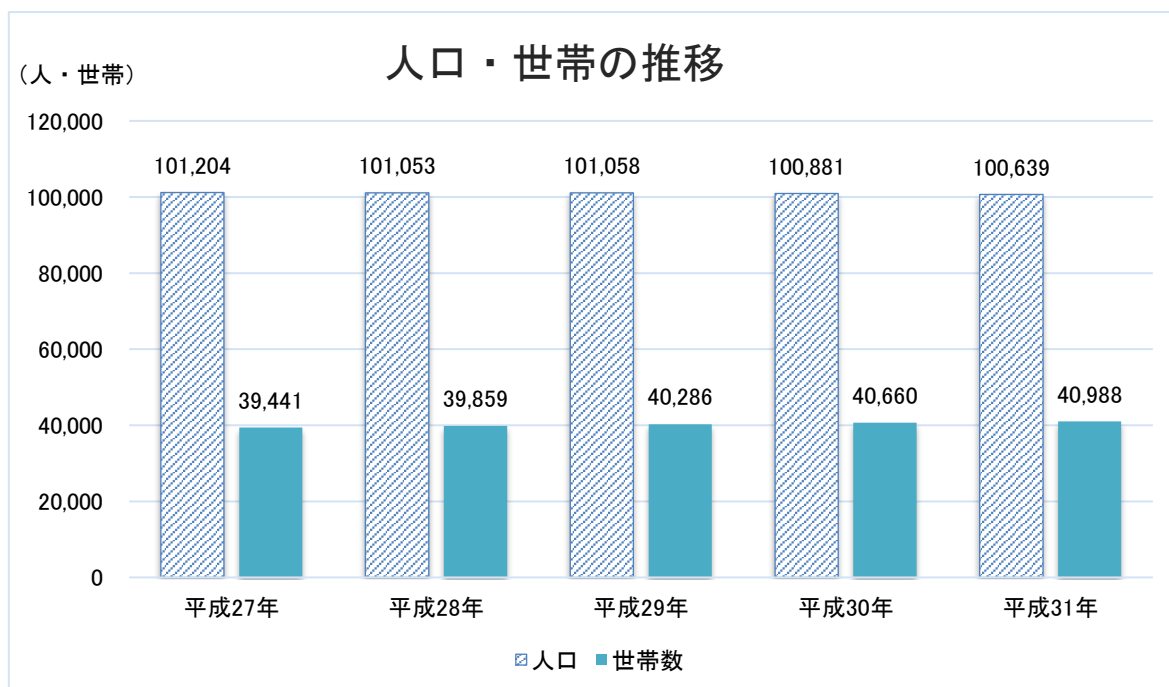
第2章 江南市のスポーツを取り巻く現状

1 人口等の現状



(1) 人口・世帯の推移

本市の人口及び世帯数をみると、人口は減少傾向であり、平成31年1月1日現在では、100,639人となっています。世帯数は増加しており、世帯数は40,988世帯となっています。



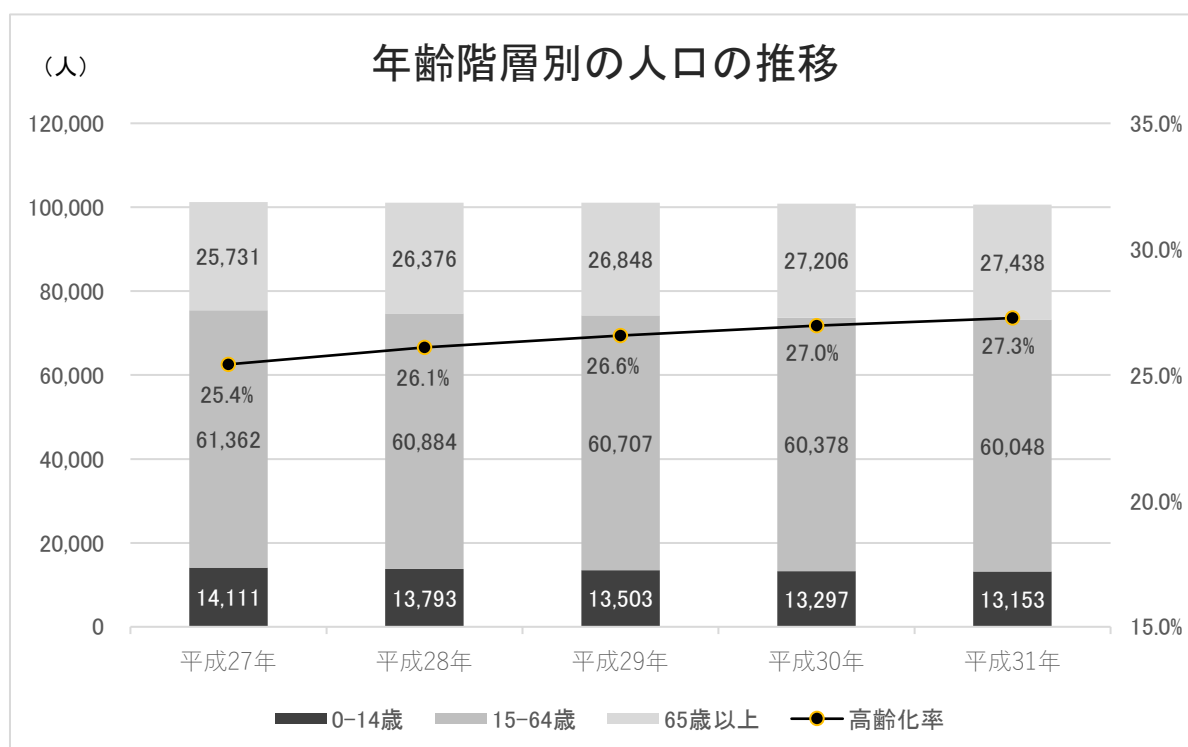
資料：住民基本台帳（各年1月1日）



(2) 年齢階層別人口の推移

年齢階層別人口の推移は、0～14歳人口、15～64歳人口が減少傾向にある一方で、65歳以上の人口は増加し続けており、高齢化率も年々上昇しています。

このことから、高齢者の心身機能の維持・向上、生きがいづくりをサポートするため、運動習慣の定着やスポーツの役割が一層重要となります。



資料：住民基本台帳（各年1月1日）

2 スポーツ・学校体育施設の概要と利用状況

本市では、市民の健康づくりやスポーツの普及促進のため、江南市スポーツプラザや都市公園内のグラウンドの他、市立小中学校の体育館やグラウンド、市内の県立高校のグラウンドを学校教育に支障のない範囲で活用しています。



(1) スポーツ・学校体育施設の概要について

① スポーツ施設の概要

【江南市スポーツプラザ】 江南市高屋町清水 118

施設	設備等	規模
江南市スポーツセンター (KTX アリーナ)	メインアリーナ サブアリーナ トレーニング室 フィットネススタジオ 会議室等	38m×49m 35m×29m 297 m ² 189 m ²
江南市営グラウンド	軟式野球1面 ソフトボール2面 照明塔4基	11,093 m ²
江南市営テニスコート	人工芝コート2面	
江南市武道館	剣道場 柔道場	705 m ² 705 m ² (300畳)

【蘇南公園内施設】 江南市宮田町本田島 322

施設	設備等	規模
多目的グラウンド	ソフトボール2面 少年軟式野球2面 サッカー1面 400mトラック	20,694 m ²
南野グラウンド	ソフトボール1面 少年軟式野球1面	6,532 m ²
多目的広場	ソフトボール1面 少年軟式野球1面	8,008 m ²
蘇南グラウンド	ソフトボール1面 少年軟式野球1面	6,300 m ²
蘇南公園パークゴルフ場	18コース	11,299 m ²
蘇南公園テニスコート場	人工芝コート6面	

【緑地公園内施設（草井グラウンド）】 江南市草井町中 270

施設	規模
サッカー場	27,600 m ²
芝生広場	
軟式野球場	14,189 m ²
ソフトボール場	12,468 m ²
グラウンド・ゴルフ場	5,115 m ²

【緑地公園内施設（中般若グラウンド）】 江南市中般若町川端 284

施設	設備等	規模
テニスコート	ハードコート6面	7,200 m ²
グラウンド	ソフトボール1面 少年軟式野球1面	

② 学校体育施設の概要

【学校体育施設】 江南市内

学校名	区分	昼間	夜間	利用している主なスポーツ
古知野東小学校	体育館・グラウンド	△	○	【体育館】 バレーボール バドミントン バスケットボール フットサル 体操 ソフトテニス ミニテニス 【グラウンド】 ソフトボール 野球（高校のみ硬式可） サッカー
古知野西小学校		△	○	
古知野南小学校		△	○	
古知野北小学校		△	○	
布袋小学校		△	○	
布袋北小学校		△	○	
宮田小学校		△	○	
草井小学校		△	○	
藤里小学校		△	○	
門弟山小学校		△	○	
古知野中学校		×	○	
布袋中学校		×	○	
宮田中学校		×	○	
北部中学校		×	○	
西部中学校	×	○		
尾北高校	グラウンド	○	×	
古知野高校		○	×	
江南高校		○	×	

昼間の学校体育施設は、土曜日、日曜日、祝日の学校教育に支障のない範囲での開放とし、△印は幼児及び児童の遊び場として開放



(2) スポーツ施設の利用状況について

① 江南市スポーツセンター（KTXアリーナ）

(単位：件・人)

区 分		年 度	
		平成30年度	
		件 数	人 数
ア リ ー ナ	メインアリーナ	1,986	131,443
	サブアリーナ	3,642	77,782
	小 計	5,628	209,225
トレーニング室		—	34,723
フィットネススタジオ (貸切利用)		254	6,089
フィットネススタジオ (プログラム)		—	13,284
合 計		11,510	472,546

江南市スポーツセンター（KTXアリーナ）は、平成30年5月に開館したため、平成30年度の利用状況のみとなっています

② 武道館

(単位：件・人)

区 分		年 度		平成29年度		平成30年度	
		件 数	人 数	件 数	人 数		
剣 道 場	個 人	—	1,103	—	941		
	団 体	1,291	43,641	963	44,066		
柔 道 場	個 人	—	597	—	265		
	団 体	663	23,580	618	21,436		
合 計		1,954	68,921	1,581	66,708		

③ グランド施設

(単位：件・人)

区 分 \ 年 度	平成29年度		平成30年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数
蘇南公園多目的広場	298	11,283	259	10,687
蘇南公園 多目的グラウンド	565	51,006	563	29,740
蘇南公園グラウンド	343	7,648	339	8,069
蘇南公園 パークゴルフ場	—	27,856	—	26,411
中般若グラウンド	237	4,088	306	7,066
草井グラウンド (ソフトボール)	550	23,537	697	23,593
草井グラウンド (軟式野球)	399	29,380	367	23,602
草井グラウンド・ ゴルフ場	606	17,643	618	15,747
草井芝生広場 サッカー場	521	40,952	461	35,313
草井芝生広場 (多目的広場)	273	22,528	163	13,399
合 計	3,792	235,921	3,773	193,627

新体育館の建設に伴い、市営グラウンドは平成29～30年度の貸出しはありません

④ テニスコート

(単位：件・人)

区 分 \ 年 度	平成29年度		平成30年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数
江南緑地公園テニスコート	2,043	9,825	1,709	7,582
蘇南公園テニスコート	4,749	30,555	4,553	30,374
合 計	6,792	40,380	6,262	37,956

新体育館の建設に伴い、市営テニスコートは平成29～30年度の貸出しはありません



(3) 学校体育施設の利用状況について

① 学校体育館・グラウンド（昼間）

（単位：人）

年度 区分	施設	平成29年度	平成30年度
		人数	人数
古知野東小学校	体育館・グラウンド	873	953
古知野西小学校		1,840	1,710
古知野南小学校		780	1,019
古知野北小学校		1,430	1,026
布袋小学校		1,062	525
布袋北小学校		784	784
宮田小学校		658	560
草井小学校		624	656
藤里小学校		1,000	1,000
門弟山小学校		900	750
尾北高校	グラウンド	205	241
古知野高校		60	30
江南高校		204	176
合計		10,420	9,430

② 学校体育館（夜間）

（単位：件・人）

区 分 \ 年 度	平成29年度		平成30年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数
古知野東小学校	227	4,515	208	3,898
古知野西小学校	196	2,413	207	2,592
古知野南小学校	202	3,643	156	2,483
古知野北小学校	122	2,663	114	2,319
布袋小学校	217	2,960	193	2,679
布袋北小学校	212	3,218	191	3,089
宮田小学校	158	1,574	127	1,412
草井小学校	132	1,961	139	2,269
藤里小学校	208	2,631	199	2,367
門弟山小学校	206	2,576	180	2,549
古知野中学校	300	3,840	274	4,478
布袋中学校	293	3,420	255	3,024
宮田中学校	159	1,873	193	2,675
北部中学校	293	5,325	294	5,345
西部中学校	305	5,850	309	6,070
合 計	3,230	48,462	3,039	47,249

③ 学校グラウンド（夜間）

（単位：件・人）

区 分 \ 年 度	平成29年度		平成30年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数
古知野中学校	95	5,158	157	7,240
布袋中学校	107	1,945	136	3,761
宮田中学校	90	3,981	102	4,951
北部中学校	18	520	14	470
西部中学校	45	1,502	50	2,008
合 計	355	13,106	459	18,430

3 スポーツ団体の状況

① 江南市体育協会

江南市体育協会は、市民の健康づくりを推進するためのスポーツ教室や市民スポーツ祭などを行っています。

江南市体育協会 加盟団体の推移

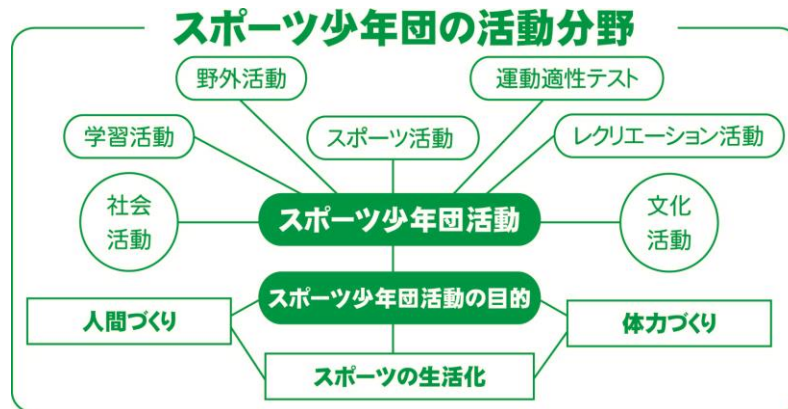
団体名	平成29年度	平成30年度	備考
江南市ソフトボール協会	51 チーム	50 チーム	加盟チーム数
江南市軟式野球連盟	62 チーム	61 チーム	
江南市バレーボール協会	36 チーム	35 チーム	
江南市体操協会	253 人	216 人	会員数
江南市テニス連盟	6 団体	5 団体	加盟団体数
江南市陸上競技協会	7 人	8 人	役員数
江南市卓球協会	73 人	90 人	会員数
江南市剣道連盟	160 人	159 人	
江南市柔道会	29 人	29 人	
江南市バスケットボール協会	31 チーム	32 チーム	加盟チーム数
江南市サッカー連盟	24 チーム	22 チーム	
江南市スキー協会	10 人	16 人	会員数
江南市射撃協会	15 人	15 人	
江南市バドミントン協会	90 人	90 人	
江南市グラウンド・ゴルフ協会	350 人	330 人	
江南市空手道連盟	114 人	118 人	
江南市バウンドテニス協会	75 人	79 人	
江南市日本拳法連盟	77 人	70 人	
江南市パークゴルフ協会	115 人	97 人	
江南市ミニテニス協会	57 人	59 人	
江南市ソフトバレーボール協会※	—	241 人	
江南市スポーツ少年団	10 団	10 団	加盟団体数
スポーツクラブ江南	207 人	242 人	会員数

※江南市ソフトバレー協会は平成29年度まで江南市バレーボール協会に所属

(平成31年3月31日現在)

② 江南市スポーツ少年団

江南市スポーツ少年団は、「一人でも多くの児童にスポーツの喜びを提供し、こころとからだの育成を図ること」を基本方針とし、昭和38年に創設された「複合種目」*を行うスポーツ少年団です。



③ 総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブとは、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、子どもから高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できるという特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

江南市では「スポーツクラブ江南」が平成29年に設立され、スポーツ推進や地域づくりなど多様な活動を展開し、地域スポーツの担い手としての役割や地域コミュニティの核としての役割を果たしています。

スポーツクラブ江南の実施教室

教室名（24教室）
いきいき声だし命の体操、リラックスヨガ、バレトン、ゆったりヨガ、いやしのヨガ、ミニバスケットボール、キッズダンス、555フィットネス、たのしいフラダンス、いやしのフラダンス、わくわく健康体操、ZUMBA、スナッグゴルフ、ノルディックウォーク、カローリング、バドミントン、基礎から学べるデジカメ、ミニテニス、将棋、自然探検、チャレンジ跳び箱、ストーンペインティング、Q-ren（骨盤体操）、リフレッシュヨガ

（令和元年10月1日現在）

*「複合種目」とは、年間を通していろいろな種目を行う形態

4 スポーツ推進委員の状況

スポーツ推進委員は、令和元年10月1日現在で31名の方が在任し、補佐役として48名の校区スポーツ委員の方に、協力いただいています。

スポーツ推進委員は、本市におけるスポーツ推進のため、教育委員会規則の定めるところにより、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに市民に対するスポーツの実技指導その他スポーツに関する指導及び助言を行うことが主な仕事になります。

また、コミュニティ・スポーツ祭等の実施や市主催のイベントの運営等に携わるとともに、質的向上を図るために多くの研修会へ委員を派遣しています。

① スポーツ推進委員及び校区スポーツ推進委員の人数

(単位：人)

小学校区	令和元年度	
	スポーツ推進委員	校区スポーツ推進委員
古知野東小学校	3	7
古知野西小学校	3	4
古知野南小学校	3	3
古知野北小学校	3	5
布袋小学校	4	6
布袋北小学校	3	4
宮田小学校	3	6
草井小学校	3	5
藤里小学校	3	5
門弟山小学校	3	3
合計	31	48

(令和元年10月1日現在)

② スポーツ推進委員が協力している市主催行事

No.	スポーツ推進委員の役割・活動
1	2018こどもフェスティバル
2	江南市民駅伝競走大会

(平成30年度実績)

③ スポーツ推進委員が主管している市主催行事

No.	事業名	スポーツ推進委員の役割・活動
1	コミュニティ・スポーツ祭	市内10小学校区で実施し、地域住民の健康づくりと地域コミュニティの形成支援を行う。
2	楽しみん祭 (軽スポーツフェスティバル)	子供から高齢者、障害者の方も楽しめる軽スポーツの推進を行う。
3	ふれあいウォーク江南	子どもから高齢者まで、運動習慣の定着を目指し、市民の体力づくりの意識向上を図る。

(平成30年度実績)

④ スポーツ推進委員が参加する協議会等

No.	スポーツ推進委員の役割・活動
1	丹葉地区スポーツ推進委員連絡協議会
2	西尾張スポーツ推進委員連絡協議会理事会・評議員会
3	愛知県スポーツ推進委員連絡協議会理事会・評議員会
4	スポーツ推進委員愛知大会
5	スポーツ推進委員・校区スポーツ委員合同研修会
6	東海四県スポーツ推進委員研究協議会

(平成30年度実績)



平成30年度参加者募集チラシ

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

第6次江南市総合計画では、江南市が目指すまちの姿として、「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」を掲げ、これを実現するための1つの柱として「生きがいをもって暮らせる生涯学習環境の整備」とし、スポーツ・レクリエーションの充実を図ることとしています。

本計画は、第6次江南市総合計画の内容と整合を図りながら、基本理念を「誰もが気軽にスポーツを楽しめるまち こうなん」とし、市民と地域の関係団体、行政が一体となって、市民の健康づくりを担うためスポーツの推進に取り組みます。

基本理念

誰もが気軽に
スポーツを楽しめるまち
こうなん

2 基本目標

本計画は、基本理念の実現に向けて次の2つの目標をもとに、それぞれの取り組みを進めていきます。

1. 誰もが気軽に楽しめる スポーツ活動の推進

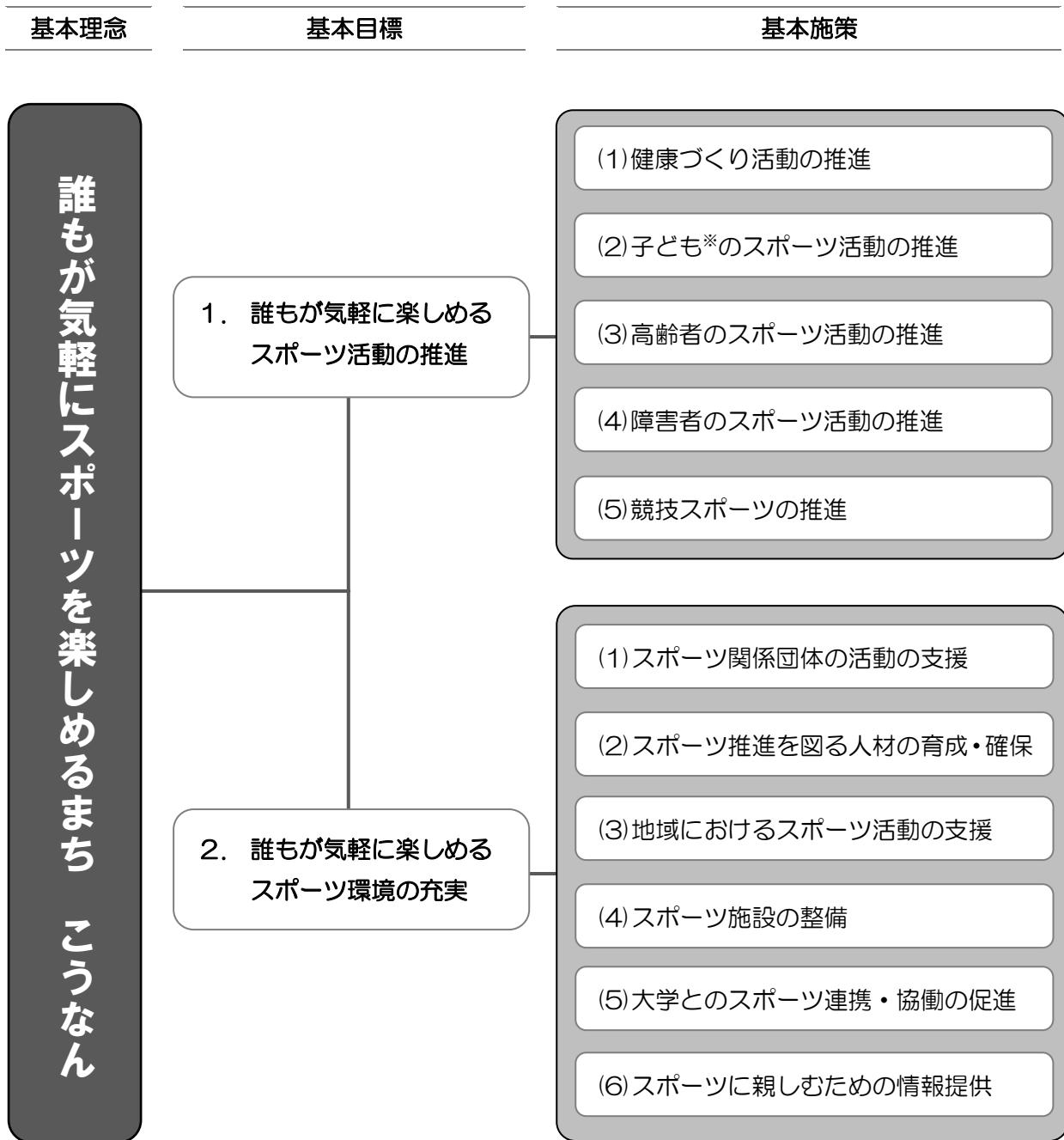
誰もが気軽に健康づくりやスポーツを楽しめるようスポーツ活動の推進を図ります。

2. 誰もが気軽に楽しめる スポーツ環境の充実

誰もが気軽にスポーツを楽しみ、集い、スポーツを通じた交流が広がる環境の充実に努めます。



3 施策体系



※ 本計画における子どもの定義は未就学児から中学生まで

第4章 施策の展開

1 誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の推進

誰もが気軽に健康づくりやスポーツを楽しめるようスポーツ活動の推進を図ります。



(1) 健康づくり活動の推進

各種大会やスポーツイベントを開催し、市民が生涯にわたってスポーツを楽しめるような取り組みを行います。

① スポーツ教室・イベントの開催

市民の健康増進や体力向上、仲間づくりの機会を提供するため、スポーツ教室・イベント等を開催します。

具体的な取り組み

ア. スポーツ教室・イベントの開催や運営の支援

スポーツ教室・イベントの開催や体育協会加盟団体が主催するイベントの運営の支援を行い、運動習慣の定着を目指します。

- 江南市民駅伝競走大会の開催
市民の体力づくりの意識向上や仲間づくりを目的として実施する
- 軽スポーツイベントの開催
スポーツ推進委員等を中心に、「楽しみん祭」や「ふれあいウォーキング」を開催する
- 市民スポーツ祭の支援
体育協会加盟団体が実施する市民スポーツ祭の運営の支援を行う

② 健康づくりに関する啓発事業の実施

運動習慣のない方でも、気軽に健康づくりに取り組むことができるよう各種事業を実施します。

具体的な取り組み

ア. 健康推進事業の実施

市民の健康づくりを応援するこうなん健康マイレージ事業、健康づくりに関する話や体操、健康相談を希望する団体へ出向くなど各種事業を実施します。

- ・ こうなん健康マイレージ事業

健康に関する取り組みを行うことでポイントをため、優待カードや参加賞と交換する

- ・ 健康応援塾

健康維持・増進のため、毎回テーマを変えて講義や体験を行う

- ・ 健康よもやま塾

健康づくりに関する話や体操、健康相談を希望する団体へ出向き、希望する内容の講義を行う

- ・ 健康チェック

イベント等で体組成や脚筋力等の簡易な健康チェックを行う

- ・ ウォー筋グ運動の普及促進

体力が衰えがちな中高年の方に効果的に筋力をつけてもらう目的で保健センターが考案した健康体操の普及促進に努める

- ・ 階段利用キャンペーン

日常生活の中で自然と身体活動を増やす機会を設けて、生活習慣病や筋力低下を予防する

はのり 氏名	男 女	年齢 歳	No. _____
お住まいの町名			こうなん健康マイレージ ポイントカード
勤務先・学校名（在住でない場合）			
目標：私が取り組んだ健康づくりは…			
えいよう 栄養 ・ うんどう 運動 ・ は 歯			
その他（ ）でした！			
○対象者は江南市在住・在勤・在学の方です。			
<small>※健康マイレージ事業で得られた個人情報、健康増進事業以外には使用しません。</small>			
			ポイント貯める期間 平成29年5月1日(月)から実施。以後、取組開始日から半年を目安に実施。
			まいか・参加賞の交換期間 平成29年6月1日(木)から実施。40ポイント達成後、速やかに交換。
			ポイントカードの提出・まいかの交換先 江南市保健センター 平日(土日祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分 江南市北野町川石 25-11 ☎0587-56-4111

こうなん健康マイレージポイントカード



(2) 子どものスポーツ活動の推進

幼児期から体を動かす楽しさを感じ、体力を高められるよう保育園や学校、地域における運動習慣の定着やスポーツ機会の充実を図ります。

① 幼児期からの運動習慣の定着

幼児期から体を動かす楽しさを感じ、習慣となるようなきっかけづくりを行います。

具体的な取り組み

ア. 子育て支援センター等における保護者への啓発活動の推進

子育て家庭に育児支援を行うなかで、幼児期からの遊びを通して体を動かすことの重要性についての周知に努めます。

- ・親子ふれあい遊び講座の開催
ちびっ子運動会を通じた親子のふれあいの場を提供する
- ・お母さん教室、ほほえみ広場、親と子の遊びの広場の実施
体を動かす遊びを通じた運動習慣への取り組みを行う

イ. 保育園等における運動遊びの取り組み

幼児期から、保育士等が運動遊びを自立的・自発的に行えるよう支援を行い、望ましい運動習慣を身につかせるための取り組みを推進します。

- ・運動遊びの実施
運動習慣の定着を目指し、運動遊びを自立的・自発的に行えるよう支援する

② 地域における子どものスポーツ機会の充実

子どもの健全育成や体力づくり、仲間づくりに資する体育協会加盟団体の活動に対して支援やスポーツ機会の充実を図ります。

具体的な取り組み

ア. スポーツ少年団活動に対する支援

スポーツ少年団の活動は、児童の健全育成に大きく寄与しており、入団を促すために校長会を通じて、各小学校へ入団募集のチラシの配布をすると共に、各種大会・講習会等の運営の支援を行います。

- イ. 各種スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブに対する支援
競技スポーツだけでなく、健康・体力づくりや仲間づくりなど子どもの健全育成に対する活動の支援を行います。

③ 学校における活動の支援

児童・生徒が自発的・自主的にスポーツを行い、より高い水準の技能や記録に挑戦する中で、スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるよう支援します。

具体的な取り組み

ア. 学校部活動に対する支援

部活動における講師の配置や大会に参加する生徒の派遣に対して支援を行います。

- 部活動嘱託講師配置事業
専門的スキルに関する指導ができる講師を配置する
- 対外競技選手派遣補助事業
各種大会への参加を推進するため、交通費等の補助を行う
- 部活動推進事業
市内の市立中学校5校の部活動に必要な物品等の整備を行う
- 会場借上事業
中小学校体育連盟等が主催する大会の会場費の負担を行う



スポ少新聞





(3) 高齢者のスポーツ活動の推進

高齢者が心豊かで健康な生活を送るには、身体を動かすことは不可欠であり、年齢、体力に応じて気軽に参加できる運動教室や軽スポーツの普及を図る必要があることから、関係部署と連携し、各種事業の推進を図ります。

① 高齢者のスポーツ活動の普及促進

年齢や体力に応じて、高齢者の方が気軽に参加できる各種運動教室の開催やスポーツの普及に努めます。

具体的な取り組み

ア. 高齢者向けの各種運動教室の実施

住み慣れた地域で気軽に健康づくりができるよう、各種運動教室を実施します。

- 一般介護予防事業の開催

高齢者が身近な場所で気軽に参加できる運動機能及び認知機能低下を予防する教室を公共施設や地域の公民館等で開催する

イ. 老人クラブ活動に対する支援

高齢者の健康増進、レクリエーション、教養の向上などに資する老人クラブの活動の支援を行います。

- 高齢者福祉活動支援事業

老人クラブに補助金を交付し、グラウンド・ゴルフやスポーツ大会等の活動を支援する

ウ. スポーツ施設の利用促進

高齢者が定期的に利用しやすいような環境づくりに努めます。

- トレーニング室等を活用した健康増進

多様なニーズに対応するためのトレーニングメニューの開発に努める



(4) 障害者のスポーツ活動の推進

障害の程度にかかわらず、スポーツに親しむことができる環境づくりに取り組みます。

① 障害者のスポーツ活動への参加促進

障害のある方が自主的・積極的に参加できるよう福祉サービスの提供を行います。

具体的な取り組み

- 障害者自立支援給付事業

障害のある方が身体機能の向上や体力の増進につながるよう、生活介護や障害児通所等の福祉サービスを提供する

- 地域生活支援事業

障害のある方が自主的・積極的に参加できるよう、移動支援や意思疎通支援等の福祉サービスを提供する

② 障害者のスポーツ・レクリエーションの支援

障害者を対象とする健康増進やコミュニティづくりを目的としたスポーツ・レクリエーションに対する支援を行います。

具体的な取り組み

- 心身障害者（児）福祉推進事業

江南市心身障害者（児）連絡協議会が年1回開催する心身障害者（児）スポーツ大会を支援する

- 軽スポーツの普及促進

障害のある方でも気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設の環境づくりに努める



サウンドテーブルテニスの様子



(5) 競技スポーツの推進

競技スポーツは、スポーツの楽しさと感動を与える魅力があり、スポーツへの強い関心を高める原動力となります。

本市では、体育協会加盟団体等と連携し、競技力の向上に向けた取り組みを行います。

① 競技力向上への取り組み

スポーツ活動の推進や競技力の向上を図るため、上位大会に出場する選手や団体に対し補助金等の交付や各種大会に参加します。

具体的な取り組み

- スポーツ大会等選手派遣補助事業
スポーツ活動の推進や競技力の向上を図るため、上位大会に出場する選手や団体に対し補助金等の交付を行う
- 江南市民駅伝競走大会開催事業
市民スポーツの推進や競技力向上を目的として開催する
- 愛知県市町村対抗駅伝競走大会参加事業
愛知県内市町村の交流や県民スポーツの推進を目的として開催する大会に参加する
- スポーツ表彰の実施
各種大会において、優秀な成績を収めた団体や個人に対して、スポーツ表彰を行い、更なる競技力の向上に努める

② トップスポーツチームとの交流

市内のスポーツ施設を活用し、元プロ選手による指導やトップチームによる実技指導により技術向上の機会の提供に努めます。

具体的な取り組み

- 体育協会等との連携
トップレベルの技術指導等が受けられるよう各種団体と連携を図る
- スポーツ教室の実施
スポーツ少年団員の健全育成や技術向上を目的とし、元プロ野球選手や実業団のバレーボールチームを招き、スポーツ教室を実施する

2 誰もが気軽に楽しめるスポーツ環境の充実

誰もが気軽にスポーツを楽しみ、集い、スポーツを通じた交流が広がる環境の充実に努めます。



(1) スポーツ関係団体の活動の支援

① 体育協会の活動の支援

スポーツの推進と市民の融和を目的に活動する体育協会に対し、補助金の交付や活動の支援を行います。

具体的な取り組み

- ・各種大会・イベントの運営の支援
各種大会・イベントが円滑に運営できるように連絡調整等の支援を行う
- ・活動場所の確保及び情報発信
各種団体が開催する大会の会場確保及び募集チラシ等の掲示場所の提供を行う

② 総合型地域スポーツクラブの活動の支援

地域の人々が生涯にわたって誰もが気軽にスポーツを親しみ、かつ交流を深め文化的で健康な明るい街づくりをするためのスポーツクラブの活動支援を行います。

具体的な取り組み

- ・活動場所の確保及び情報発信の支援
開催教室の場所の確保及び募集チラシ等の掲示場所の提供を行う



江南市スポーツセンター（KTX アリーナ）掲示板、スポーツ中継用モニター



(2) スポーツ推進を図る人材の育成・確保

① スポーツ推進委員の育成

スポーツ推進のための指導や助言、軽スポーツやニュースポーツの普及など、地域のスポーツの推進を担うスポーツ推進委員の資質向上を行います。

具体的な取り組み

- 各種研修会への派遣
スポーツ推進委員としてスポーツに関する諸問題の協議や実技指導法の研修を通して、スポーツの普及推進や各種事業を開催するうえで必要な知識や技術を習得する機会の提供を行う

② スポーツ指導者の育成

スポーツ少年団等の活動において、適切な指導ができるよう指導者の育成支援を行います。

具体的な取り組み

- 資質向上のための各種研修会への派遣
スポーツ少年団指導者として児童の身体活動や成長に応じた適切な指導法、体力づくりに必要な知識を学ぶための機会の提供を行う
- 審判講習会への参加
正しい審判知識を習得する機会の提供を行う

③ 新たなスポーツ指導者の人材の確保

多様なニーズに対応できるよう、包括的に連携している大学やスポーツ団体と連携して人材の確保に努めます。

具体的な取り組み

- 学生ボランティアの発掘
- 総合型地域スポーツクラブとの連携



(3) 地域におけるスポーツ活動の支援

① 地域スポーツ活動の支援

コミュニティ・スポーツ祭を開催し、地域コミュニティの促進を図ります。

また、地域住民のスポーツ活動に関わる人たちの増加を図るため、身近な遊び場やスポーツ活動の場の確保に努めます。

具体的な取り組み

ア. コミュニティ・スポーツ祭の開催

市内の小中学校区にお住まいのすべての方々を対象として年に1回行うコミュニティ・スポーツ祭の開催の支援を行います。

イ. 地域における遊び場の環境整備

幼児期の子どもが安心・安全に遊べる場所の提供や維持運営に努め、親子で楽しめる運動遊びなどの情報発信を行います。

・ 保育園の園庭開放

就園前の親子が、遊具や砂場で自由に遊ぶことができるよう園庭を開放する

・ 都市公園等におけるスポーツ施設の整備

市民が安全に遊べるよう環境の整備を行う

ウ. 身近な場所でのスポーツ活動の場の確保

地域住民が継続的にスポーツ活動をできるように、学校施設等の有効活用に取り組みます。

・ 学校体育施設開放事業

市立小中学校の体育館やグラウンド、市内にある県立高校のグラウンドの開放を行う



(4) スポーツ施設の整備

① スポーツ施設の整備

利用者が安全にスポーツを楽しめるようスポーツ施設の整備を行います。

具体的な取り組み

- ・市が管理するスポーツ施設等の適切な維持運営
各種スポーツ施設について、市民が気軽にスポーツを楽しめるよう、適切な維持運営を行う

② スポーツ備品の整備

誰もが気軽にスポーツに親しむことができ、多様なニーズに対応できるよう、スポーツ備品の整備に努めます。



(5) 大学とのスポーツ連携・協働の促進

① 愛知江南短期大学との包括的連携

市と大学が培ってきた相互の連携と協力を一層強化することにより、包括的に幅広い分野で地域社会の発展に努めます。

② 日本体育大学との連携

スポーツ振興に関する協定を締結していることから、大学の有する教育資源を有効活用します。

具体的な取り組み

- ・スポーツ、生涯学習、教育に関する連携
各種イベント・講座への講師派遣、学校教育における学生ボランティアの活用等について連携・協働を行う



(6) スポーツに親しむための情報提供

① スポーツラウンジの活用

江南市スポーツセンター（KTX アリーナ）内のスポーツラウンジで、国内外で開催されるスポーツイベントを放映し、「みる」スポーツの提供に努めます。

② スポーツイベントの情報の発信

スポーツ推進委員や各種スポーツ団体の活動状況を発信し、活動意欲の向上や活性化を図ります。

具体的な取り組み

- ・スポーツセンター・武道館の掲示板・パンフレットラックの活用
スポーツ団体の活動案内や会員募集チラシの掲示を許可し、市民がスポーツに親しむ機会の情報発信、スポーツ団体の活性化を行う
- ・スポーツイベント情報の一元化
さまざまなスポーツイベントが、わかりやすく閲覧できるような環境づくりを検討する

③ 施設予約の簡素化

インターネットを活用した予約システムを調査・研究し、利用者の利便性の向上に努めます。



江南市スポーツセンター（KTX アリーナ）内スポーツラウンジ

3 施策の数値目標

指標名	単位	現状値	目標値	
			R 5	R 9
健康づくりに取り組んでいる市民の割合※ ¹	%	69.1 (H29)	80.0	81.0
児童数に対するスポーツ少年団員の割合※ ²	%	9.2 (H30)	10.0	10.0
高齢者人口に占める健康を保って暮らしている高齢者の割合※ ³	%	85.9 (H30)	86.6	86.6
障害のある人が地域で生き生きと生活していると感じる市民の割合※ ⁴	%	21.3 (H28)	40.0	50.0
スポーツ表彰を受けた人数及び団体数※ ⁵	人	18 (H30)	20	20
	団体	2 (H30)	3	4

※1 市民満足度調査により測定

※2 市内小学校の児童数に対するスポーツ少年団員の入団割合を測定

※3 健康な高齢者の割合を測定

(介護認定を受けていない65歳以上人口/65歳以上人口)

※4 市民満足度調査により測定

※5 江南市体育協会体育表彰における「優秀選手部門」、「優秀団体部門」の人数及び団体数を測定

第5章 計画の推進

1 計画の推進体制

本計画の基本理念である「誰もが気軽にスポーツを楽しめるまち こうなん」の実現に向けて、市民、地域、行政が連携して取り組みを進める必要があります。



(1) 市民の役割

市民一人ひとりが生涯にわたって、自分にあったスポーツ活動を実践することが必要です。そのためには、スポーツを実際に行うだけでなく、トップレベルの大会の観戦や友人・家族・職場のチームの応援への参加、指導者やボランティアとして各種スポーツ団体の運営・支援など、さまざまな場面でスポーツに携わっていくことが期待されます。



(2) 地域の役割

地域では、コミュニティ・スポーツ祭をはじめ、様々なスポーツに関するイベントが開催されています。今後とも、それぞれの地域の特性や強みを生かし、また、学校や企業、行政と連携し、各種スポーツイベントをより活性化させることが求められます。併せて、これらの活動にあたっては、スポーツ推進委員や体育協会をはじめとする人々を中心に、地域住民のスポーツ意欲を高めることが期待されます。



(3) 行政の役割

行政は、スポーツに関する市民ニーズを的確に把握・分析し、スポーツ活動の推進に必要な事業を実施します。

また、江南市スポーツセンター（K T Xアリーナ）をはじめとする施設の適正管理、関係スポーツ団体との連携を図り、市民の健康づくりを担うため、誰もが気軽にスポーツを楽しめるまちづくりの実現を目指します。

2 評価・見直し

計画を着実に実践し、スポーツ環境の変化等に対応するため、必要に応じて見直しを図ります。

参考資料

1 各種アンケート等の報告書

・健康に関する市民アンケート調査（抜粋版）

※「基本設問」と「運動について」の設問のみ掲載しています。

1 調査の目的

平成25年3月に策定した「第2次健康日本21こうなん計画」の中間年度での市民の健康意識や生活習慣などを把握し、中間評価をすることを目的としてアンケート調査を実施しました。

2 調査の設計

（1）調査票の種類と調査対象者等

①調査票「健康に関する市民アンケート調査（一般用）」	
調査対象者	16歳以上（無作為抽出）
調査件数	2,000名
②調査票「健康に関する市民アンケート調査（中学生用）」	
調査対象者	中学生（市内中学校の3年生）
調査件数	940名
③調査票「健康に関する市民アンケート調査（小学生用）」	
調査対象者	小学生（市内小学校の6年生）
調査件数	926名

（2）各調査票の設問内容

調査票の種類	一般	中学生	小学生
基本設問（あなた自身について）	5問	3問	3問
健康全般について	10問	3問	3問
食生活について	11問	11問	6問
運動について	6問	6問	3問
休養・こころの健康について	14問	8問	8問
たばこについて	10問	3問	2問
アルコールについて	7問	2問	1問
歯の健康について	10問	8問	8問
行政の取り組み等について	12問	—	—
計	85問	44問	34問

3 調査の実施方法と調査票の配布・回収状況

(1) 調査時期と調査方法

調査時期：平成29年9月8日～9月25日にかけて実施しました。

調査方法：一般用は郵送により配布・回収しました。

小学生用・中学生用は学校にて配布・回収しました。

(2) 調査票の配布・回収状況

調査票区分	配布数	有効回収数	回収率
全調査（3種類の調査）	3,866人	2,654人	68.6%
健康に関する市民アンケート調査（一般用）	2,000人	910人	45.5%
健康に関する市民アンケート調査（中学生用）	940人	835人	88.8%
健康に関する市民アンケート調査（小学生用）	926人	909人	98.2%

4 調査結果の見方について

調査結果の数値については小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。

また、複数回答が可能な設問につきましても内訳の合計が100%にならない場合があります。

5 平成23年度との比較について

中間報告書を作成するにあたり、平成23年度の調査結果との比較を行っています。平成23年度の実施概要は以下のとおりです。

(1) 調査時期と調査方法

調査時期：平成23年11月

調査方法：一般用は郵送により配布・回収しました。

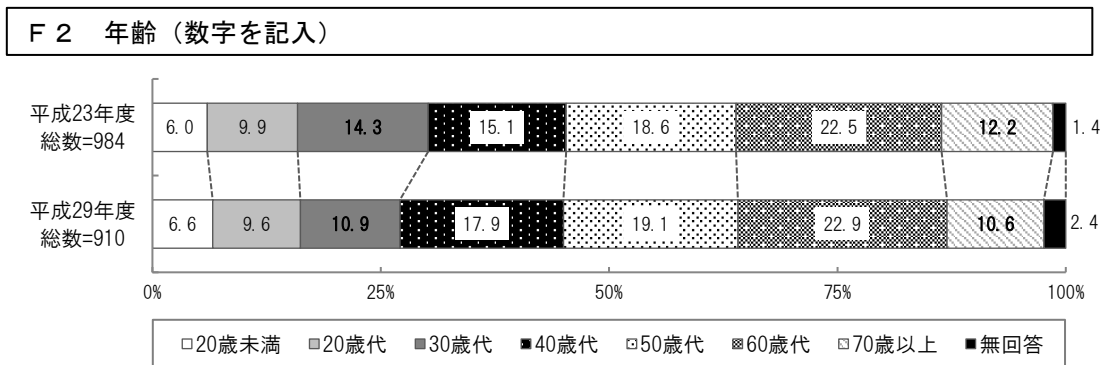
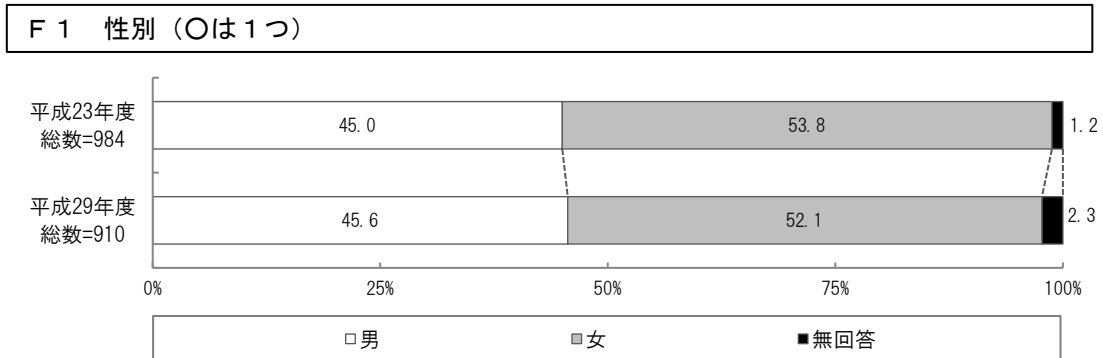
小学生用・中学生用は学校にて配布・回収しました。

(2) 調査票の配布・回収状況

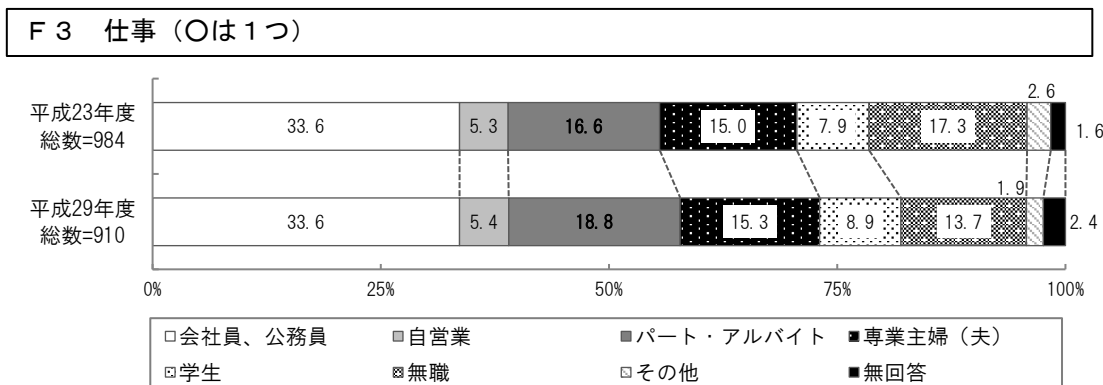
調査票区分	配布数	有効回収数	回収率
全調査（3種類の調査）	4,016人	2,915人	72.6%
健康に関する市民アンケート調査（一般用）	2,000人	984人	49.2%
健康に関する市民アンケート調査（中学生用）	985人	917人	93.1%
健康に関する市民アンケート調査（小学生用）	1,031人	1,014人	98.4%

6 一般の調査結果

(1) 回答者の属性

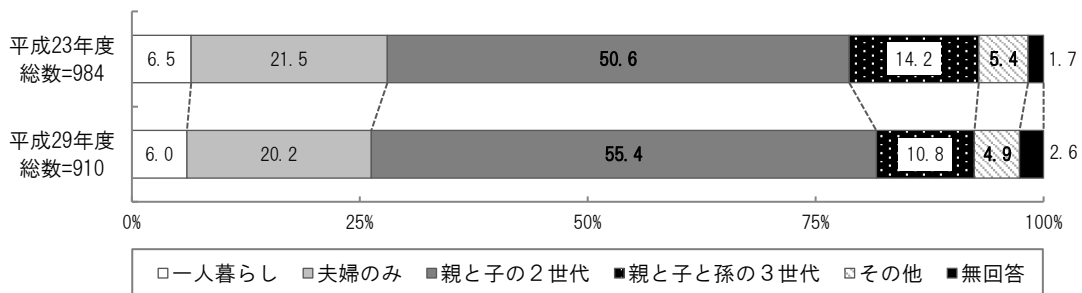


- 平成 23 年度・29 年度ともに年齢の割合が「60 歳代」、「50 歳代」、「40 歳代」の順に高くなっています。



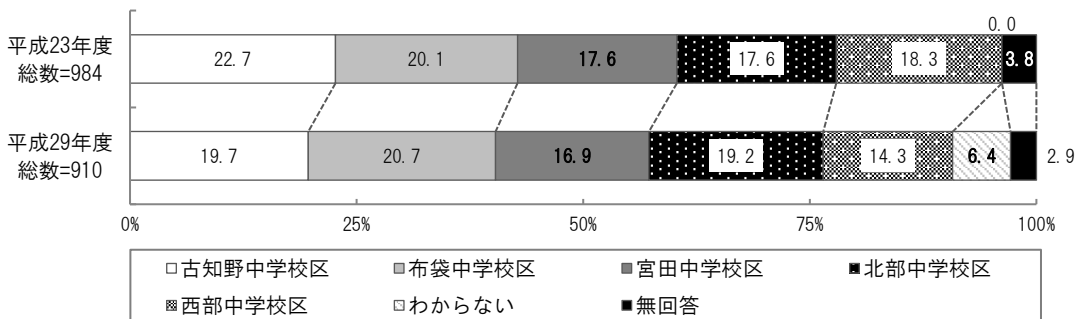
- 「仕事を持っている者(「会社員、公務員」「自営業」「パート・アルバイト)」が2.3ポイント増加し、「無職」が3.6ポイント減少しています。

F 4 世帯構成 (〇は1つ)



- 「親と子の2世代」が4.8ポイント増加し、「親と子と孫の3世代」が3.4ポイント減少しています。

F 5 居住地区 (〇は1つ)

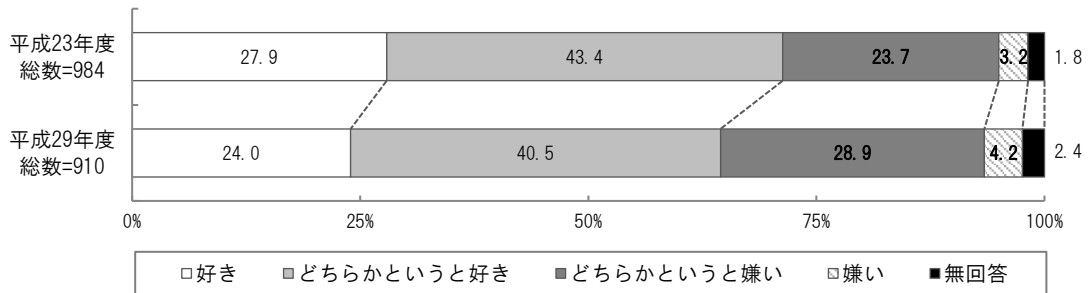


- 「北部中学校区」が1.6ポイント増加し、「西部中学校区」が4.0ポイント減少しています。

(2) 及び (3) (略)

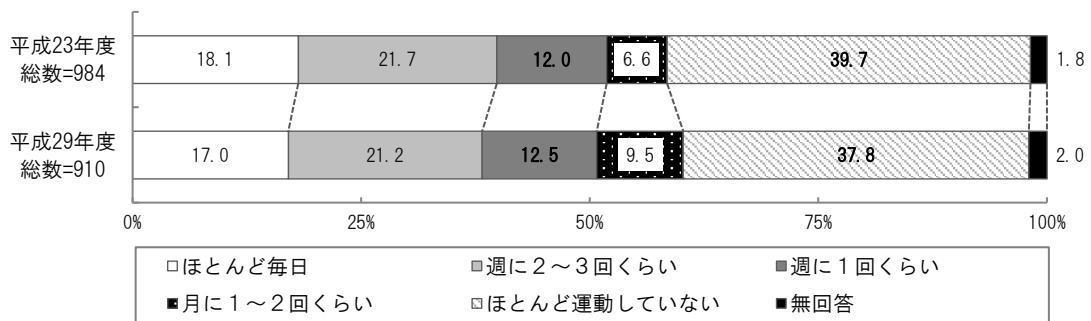
(4) 運動について

問 20 あなたは、身体を動かすことが好きですか。(○は1つ)



●「どちらかという嫌い」が5.2ポイント増加し、「好き」が3.9ポイント減少しています。

問 21 あなたは、定期的に運動をしていますか。(○は1つ)

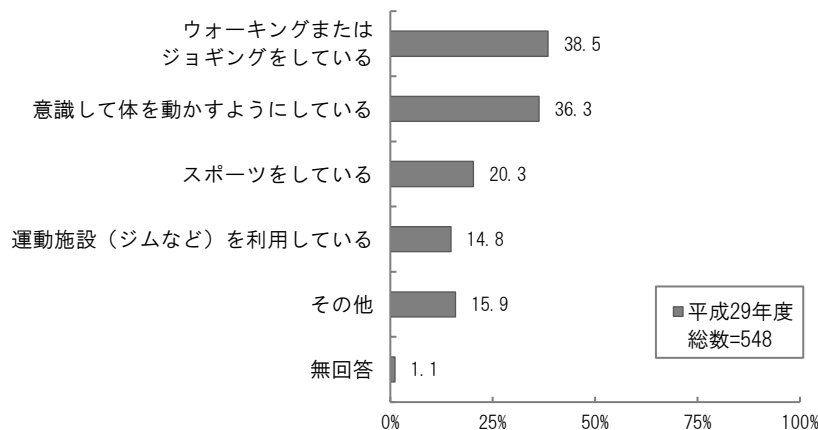


●「月に1~2回くらい」が2.9ポイント増加し、「ほとんど運動していない」が1.9ポイント減少しています。

<問 21 で「ほとんど毎日」「週に2～3回くらい」「週に1回くらい」「月に1～2回くらい」のいずれかに答えた方へ>

問 21-1 どのようなことをしていますか。(〇はいくつでも)

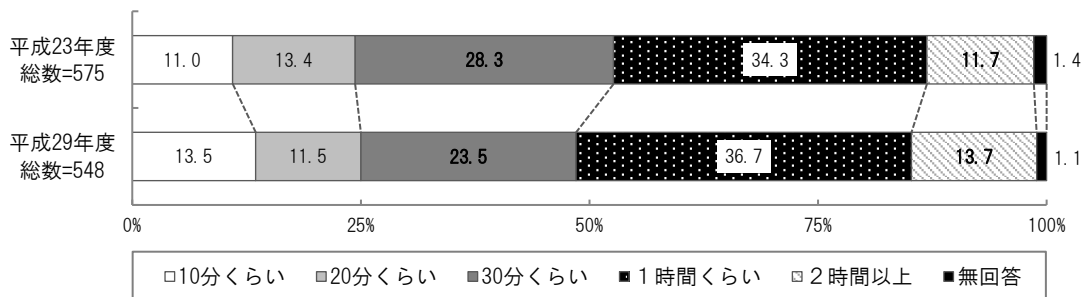
※平成 29 年度からの設問になります。



- 「ウォーキングまたはジョギングをしている」(38.5%) が最も多く、次いで「意識して体を動かすようにしている」(36.3%)、「スポーツをしている」(20.3%)、「運動施設（ジムなど）を利用している」(14.8%) の順に高くなっています。

<問 21 で「ほとんど毎日」「週に2～3回くらい」「週に1回くらい」「月に1～2回くらい」のいずれかに答えた方へ>

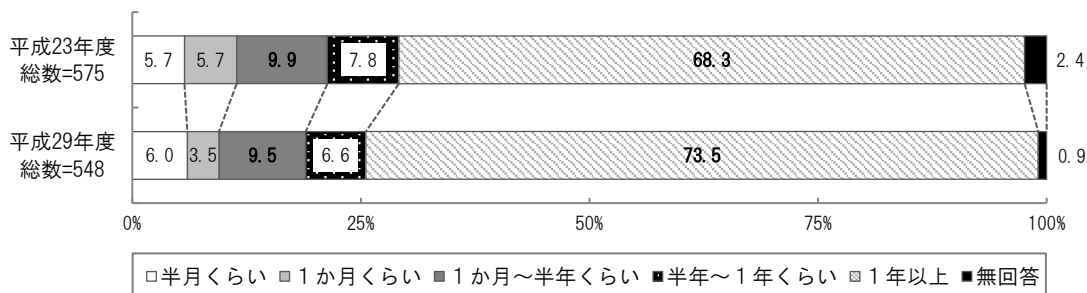
問 21-2 1回当たりの運動時間はどのくらいですか。(〇は1つ)



- 「10分くらい」が2.5ポイント増加し、「30分くらい」が4.8ポイント減少しています。

<問 21 で「ほとんど毎日」「週に2～3回くらい」「週に1回くらい」「月に1～2回くらい」のいずれかに答えた方へ>

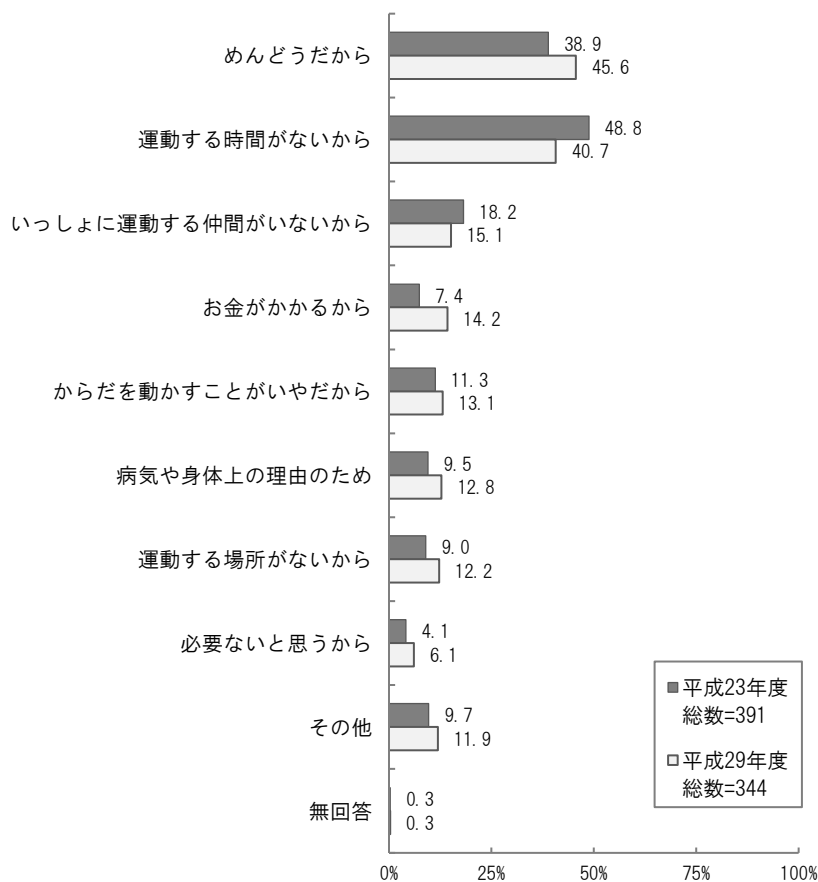
問 21-3 その運動を続けてどのくらいになりますか。(○は1つ)



●「1年以上」が5.2ポイント増加し、「1か月くらい」が2.2ポイント減少しています。

<問 21 で「ほとんど運動をしていない」と答えた方へ>

問 21-4 運動していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

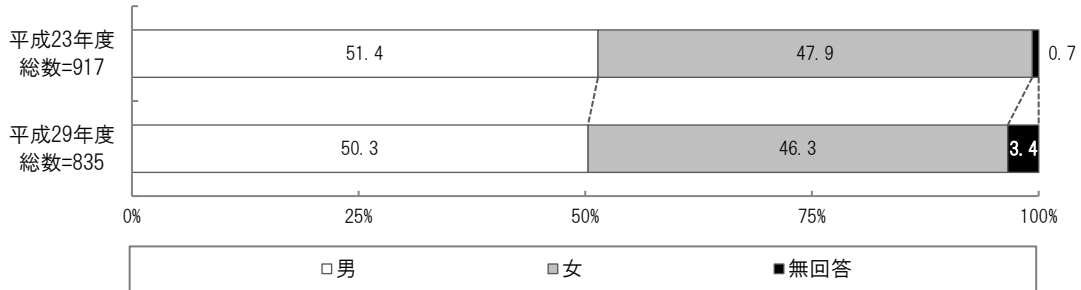


●「お金がかかるから」が6.8ポイント増加し、「運動する時間がないから」が8.1ポイント減少しています。

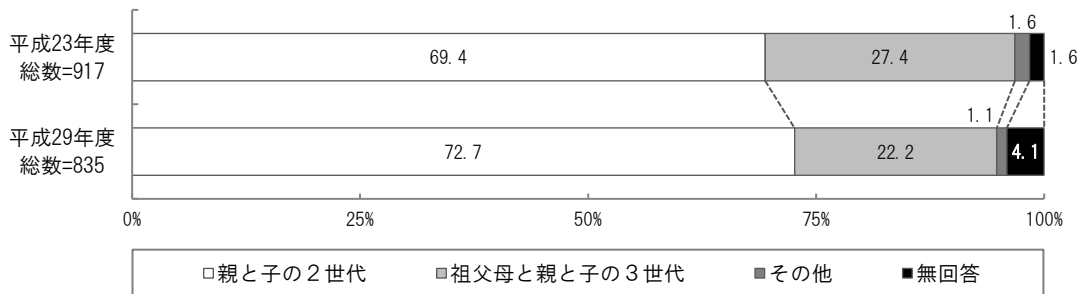
7 中学生の調査結果

(1) 回答者の属性

F 1 あなたの性別は。(〇は1つ)

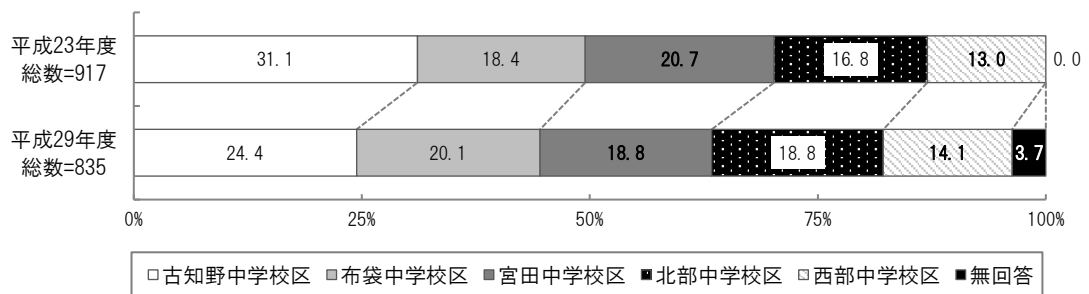


F 2 あなたの家族構成はどのようなですか。(〇は1つ)



- 「親と子の2世代」が3.3ポイント増加し、「祖父母と親と子の3世代」が5.2ポイント減少しています。

F 3 あなたの住んでいる中学校区はどこですか。(〇は1つ)

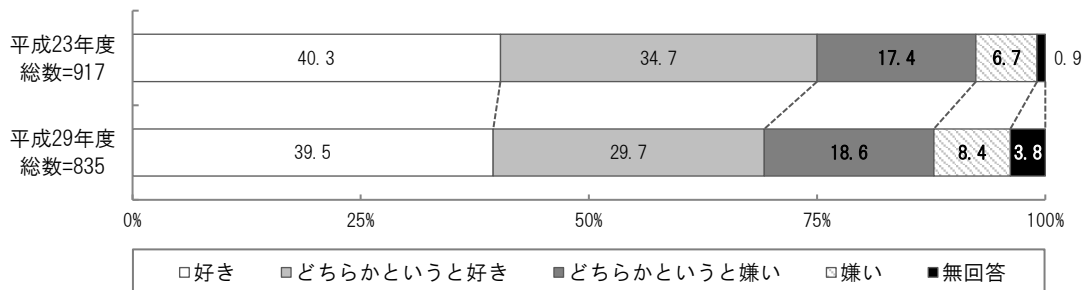


- 「布袋中学校区」が1.7ポイント増加し、「古知野中学校区」が6.7ポイント減少しています。

(2) 及び (3) (略)

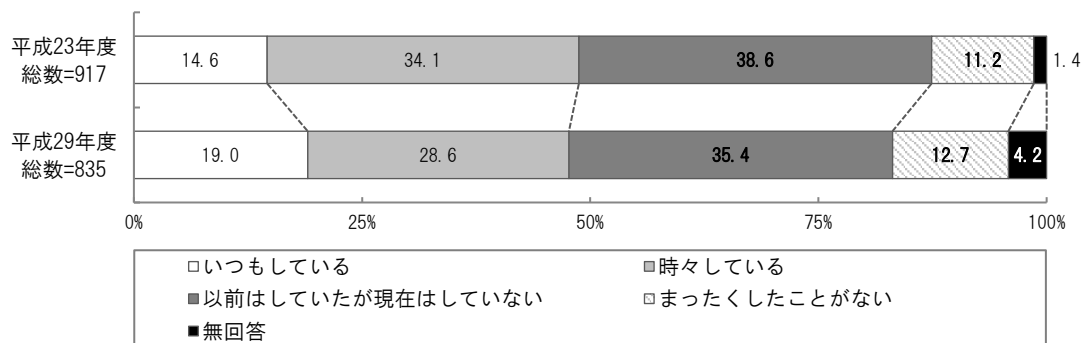
(4) 運動について

問 14 あなたは、身体を動かすことが好きですか。(〇は1つ)



●「嫌い」が1.7ポイント増加し、「どちらかという好き」が5.0ポイント減少しています。

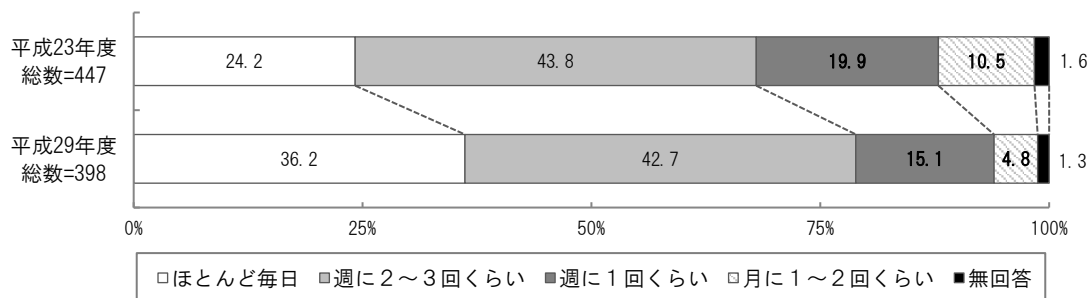
問 15 あなたは日頃から、運動部の部活をはじめとして、意識的に身体を動かすなどの運動をしていますか。(学校の体育の授業は除く)(〇は1つ)



●「いつもしている」が4.4ポイント増加し、「時々している」が5.5ポイント減少しています。

<問 15で「いつもしている」「時々している」と答えた方へ>

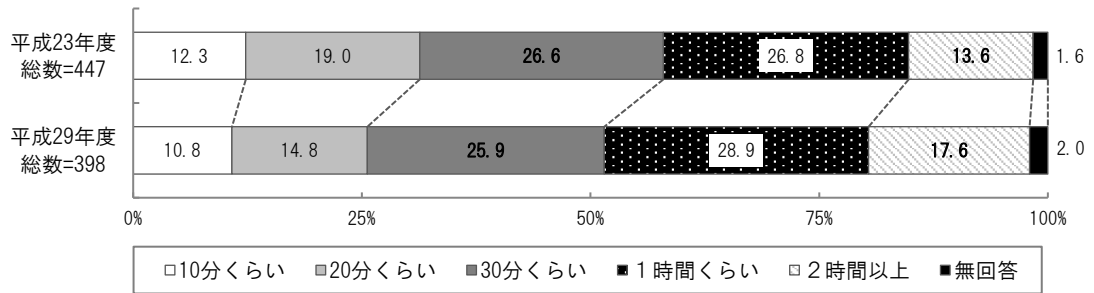
問 15-1 平均してどのくらい運動を行っていますか。(〇は1つ)



●「ほとんど毎日」が12.0ポイント増加し、「月に1~2回くらい」が5.7ポイント減少しています。

<問 15 で「いつもしている」「時々している」と答えた方へ>

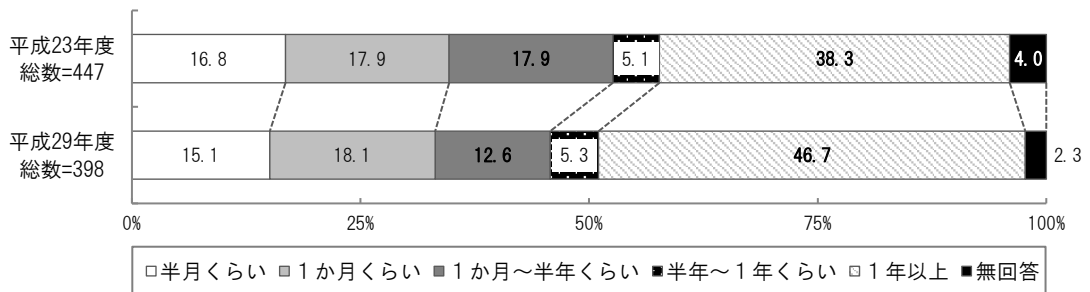
問 15-2 1 回当たりの運動の時間はどのくらいですか。(○は 1 つ)



●「2時間以上」が4.0ポイント増加し、「20分ぐらい」が4.2ポイント減少しています。

<問 15 で「いつもしている」「時々している」と答えた方へ>

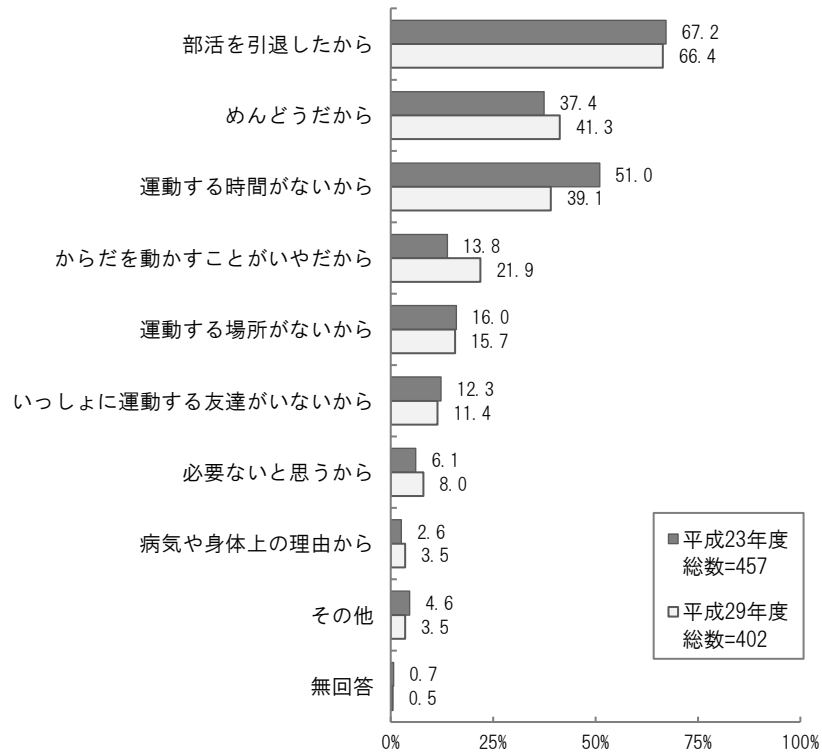
問 15-3 その運動を続けてどのくらいになりますか。(○は 1 つ)



●「1年以上」が8.4ポイント増加し、「1か月～半年くらい」が5.3ポイント減少しています。

<問 15 で「以前はしていたが現在はしていない」「まったくしたことがない」と答えた方へ>

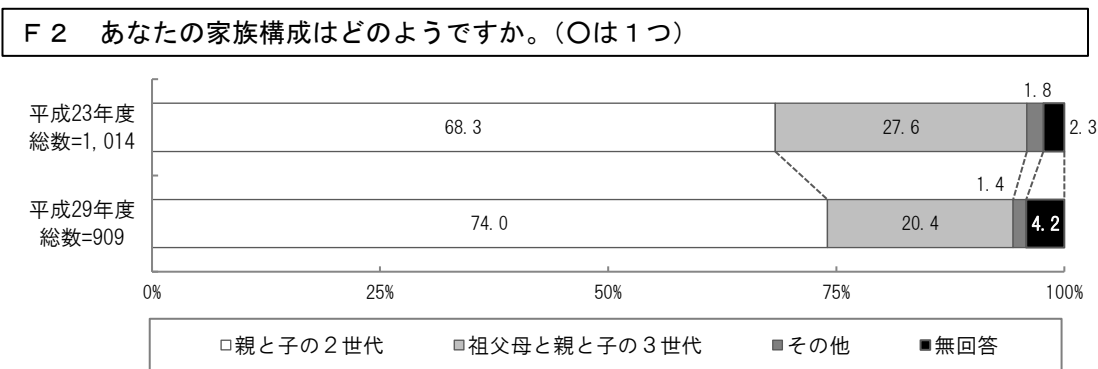
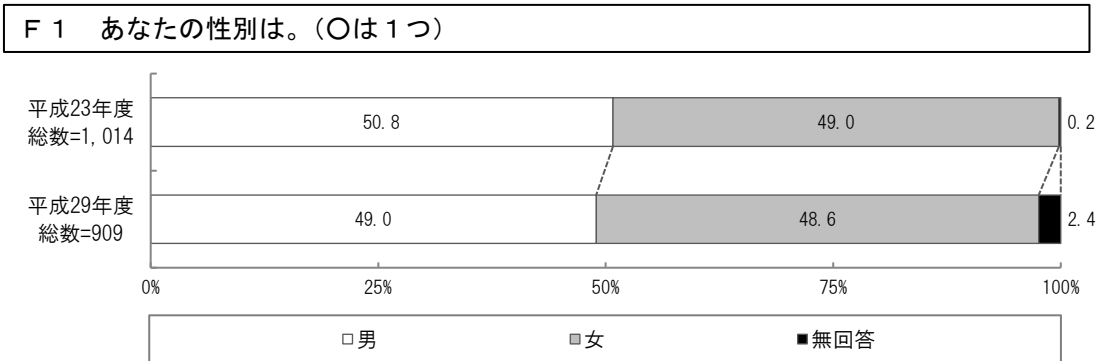
問 15-4 運動していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



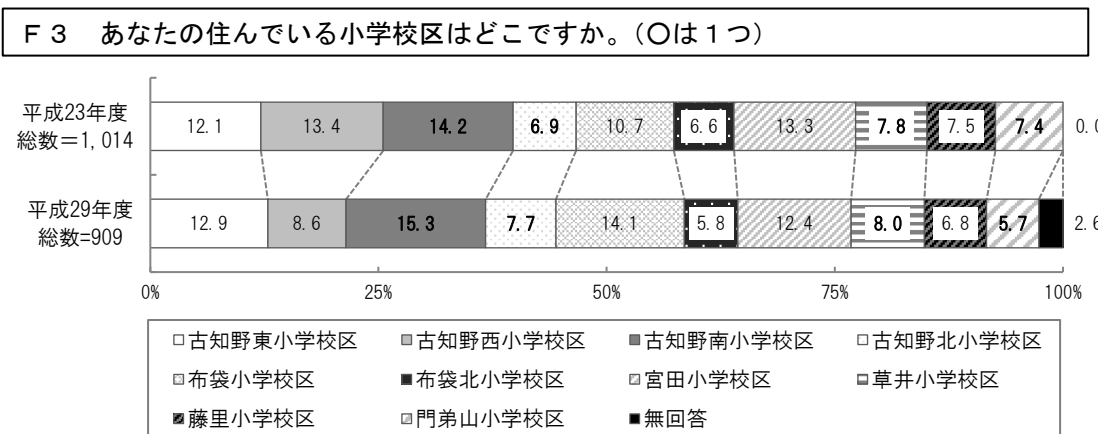
- 「からだを動かすことがいやだから」が8.1ポイント増加し、「運動する時間がないから」が11.9ポイント減少しています。

8 小学生の調査結果

(1) 回答者の属性



- 「親と子の2世代」が5.7ポイント増加し、「祖父母と親と子の3世代」が7.2ポイント減少しています。

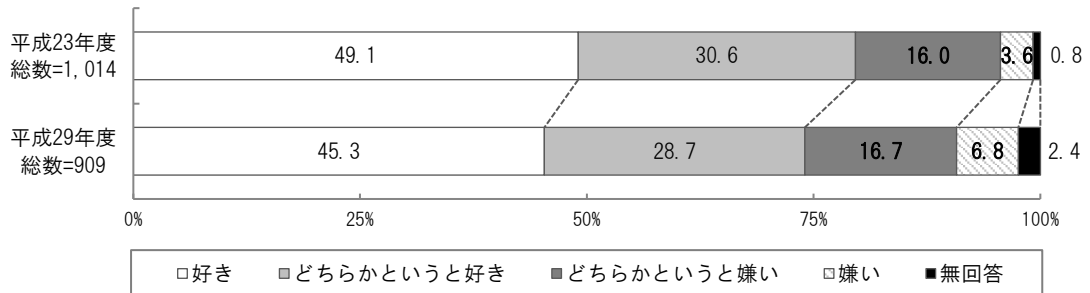


- 「布袋小学校区」が3.4ポイント増加し、「古知野西小学校区」が4.8ポイント減少しています。

(2) 及び (3) (略)

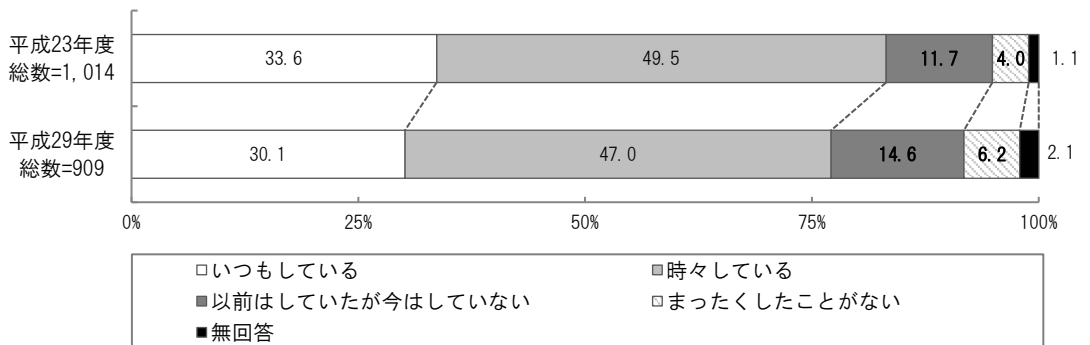
(4) 運動について

問 10 あなたは、からだを動かすことが好きですか。(〇は1つ)



●「嫌い」が3.2ポイント増加し、「好き」が3.8ポイント減少しています。

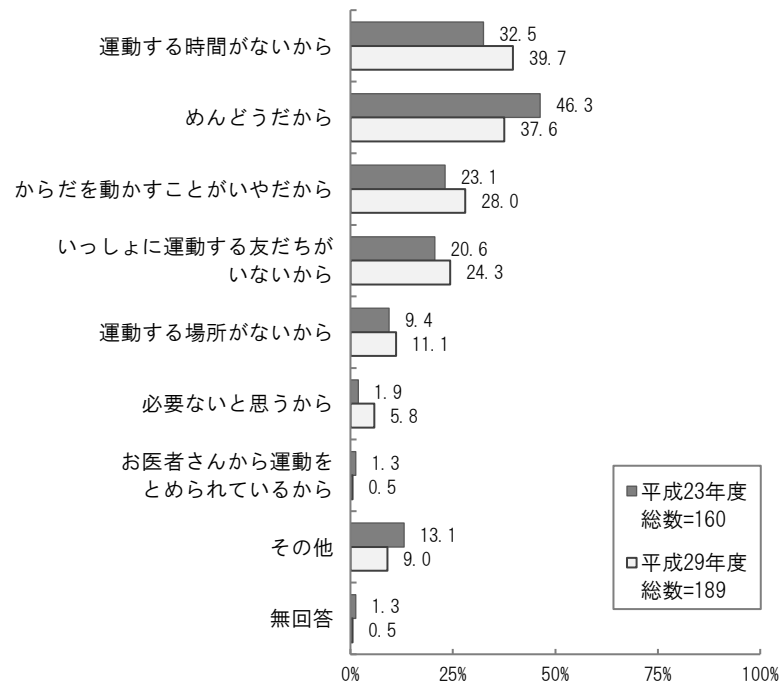
問 11 あなたは、学校の体育の授業以外に、運動（からだを動かす遊びを含む）をしていますか。(〇は1つ)



●「以前はしていたが今はしていない」が2.9ポイント増加し、「いつもしている」が3.5ポイント減少しています。

<問 11 で「以前はしていたが今はしていない」「まったくしたことがない」と答えた方へ>

問 11-1 運動していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



- 「運動する時間がないから」が7.2ポイント増加し、「めんどうだから」が8.7ポイント減少しています。

・江南市介護保険及び高齢者福祉実態調査報告書（抜粋版）

※一般高齢者の「回答者属性」と「社会参加について」の一部の設問を掲載しております。

1 調査の目的

次期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

一般高齢者：江南市在住の65歳以上を無作為抽出
要介護認定者：江南市在住の要介護・要支援認定者を無作為抽出

3 調査期間

平成28年11月14日から平成28年12月26日

4 調査方法

一般高齢者：郵送による配布・回収
要介護認定者：調査員の面接による聴き取り調査
郵送による配布・回収

5 回収状況

対象者	配布数	有効回答数	有効回答率
一般高齢者	2,000 通	1,200 通	60.0%
要介護認定者	1,000 通	889 通	88.9%

6 調査結果の表示方法

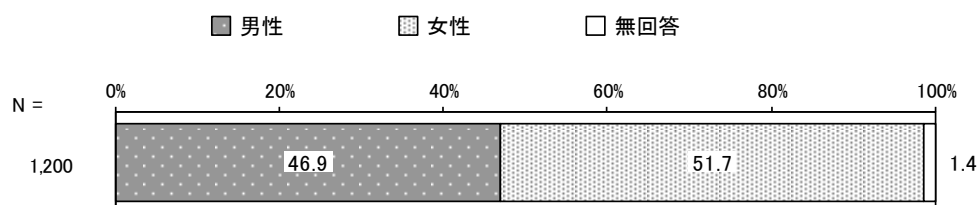
- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- クロス集計表における圏域別区分は、次のとおりです。
 - 北部圏域：古知野北小学校、宮田小学校、草井小学校、藤里小学校区在住者
 - 中部圏域：古知野東小学校、古知野南小学校、門弟山小学校区在住者
 - 南部圏域：古知野西小学校、布袋小学校、布袋北小学校区在住者

調査結果（一般高齢者）

1 回答者属性

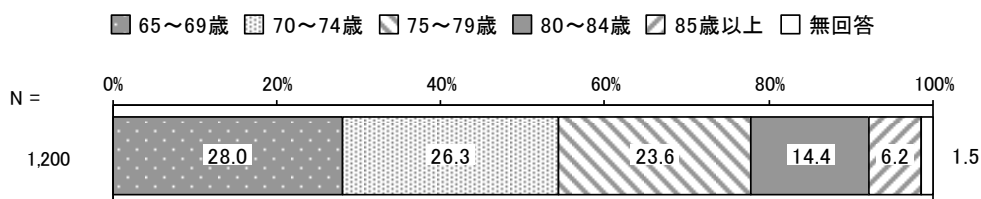
問1 あなたの性別は、どちらですか。（どちらかに○）

「男性」の割合が46.9%、「女性」の割合が51.7%となっています。



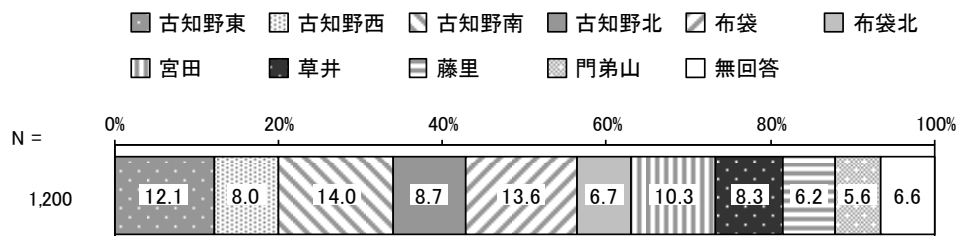
問2 あなたの年齢は、おいくつですか。（平成28年10月1日現在）
（○は1つだけ）

「65～69歳」の割合が28.0%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が26.3%、「75～79歳」の割合が23.6%となっています。



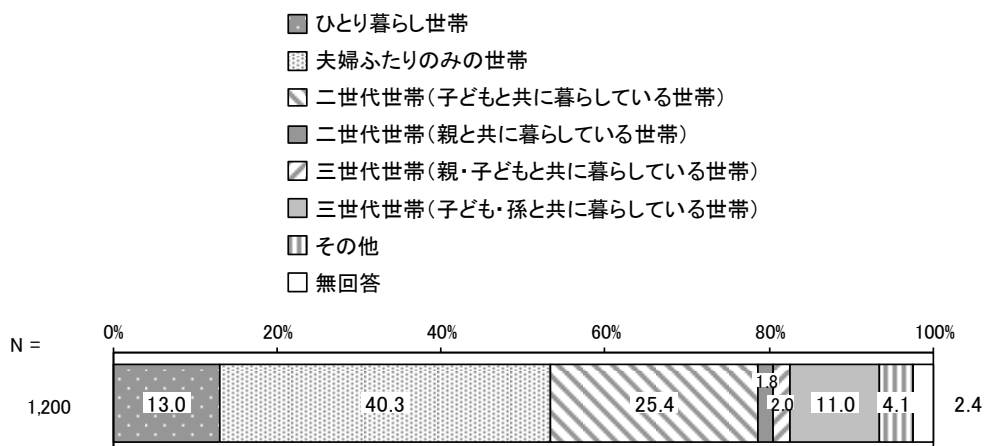
問3 あなたは、どちらの小学校区にお住まいですか。（○は1つだけ）

「古知野南」の割合が14.0%と最も高く、次いで「布袋」の割合が13.6%、「古知野東」の割合が12.1%となっています。



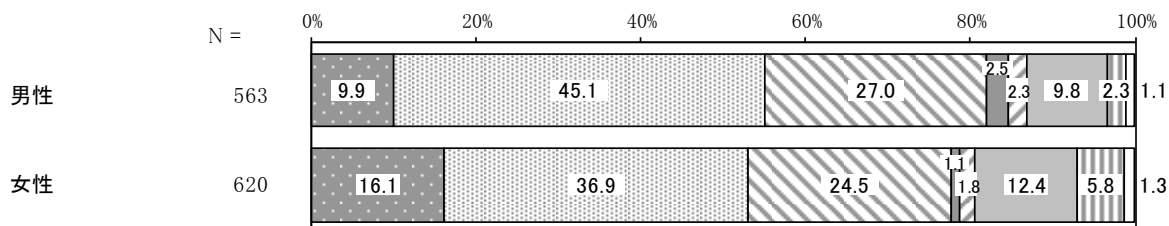
問4 あなたの現在の世帯の状況は次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

「夫婦ふたりのみの世帯」の割合が40.3%と最も高く、次いで「二世世代世帯(子どもと共に暮らしている世帯)」の割合が25.4%、「ひとり暮らし世帯」の割合が13.0%となっています。



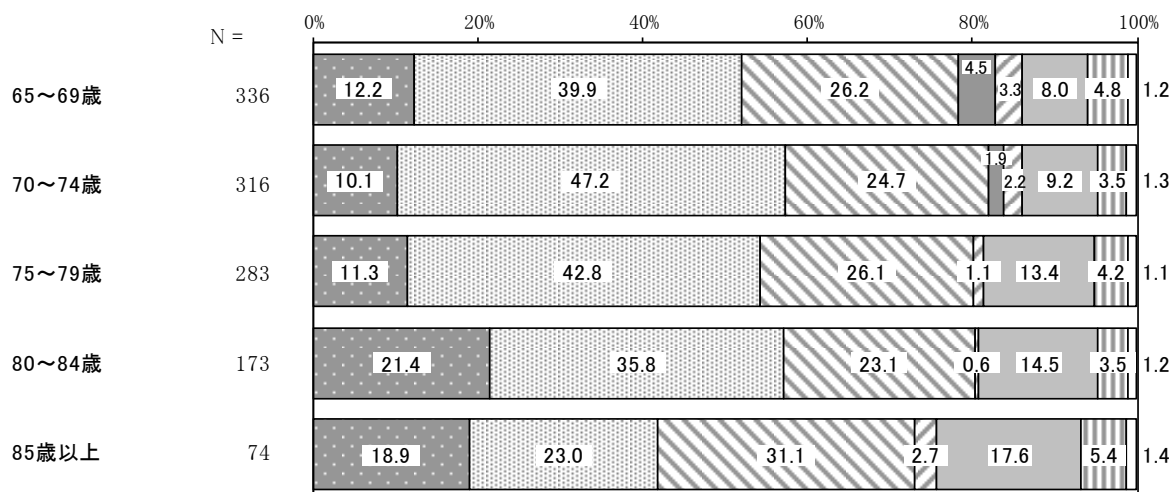
【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「夫婦ふたりのみの世帯」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「ひとり暮らし世帯」の割合が高くなっています。



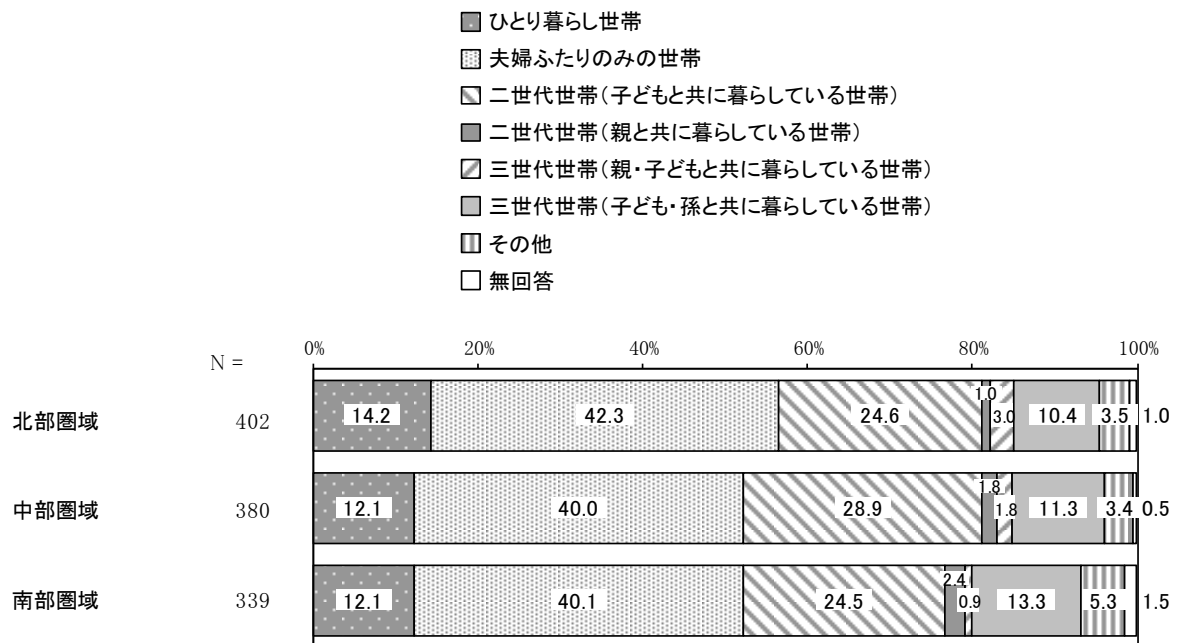
【年代別】

年代別で見ると、他の年代に比べ、70~74歳で「夫婦ふたりのみの世帯」の割合が高くなっています。また、80歳以上で「ひとり暮らし世帯」の割合が高くなっています。



【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。

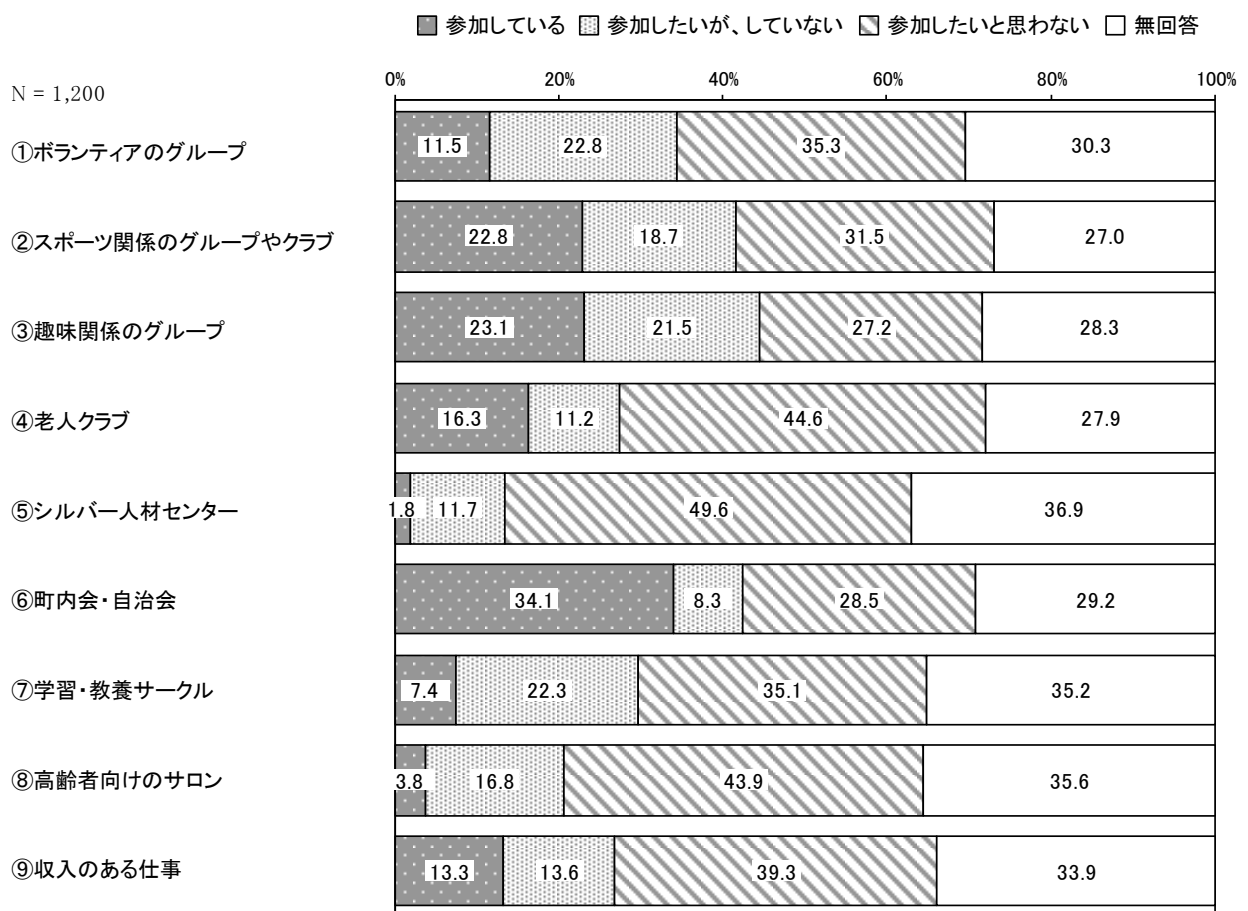


2～5 (略)

6 社会参加について

問 39 以下のような会・グループなどに参加していますか。(それぞれ1つに○)

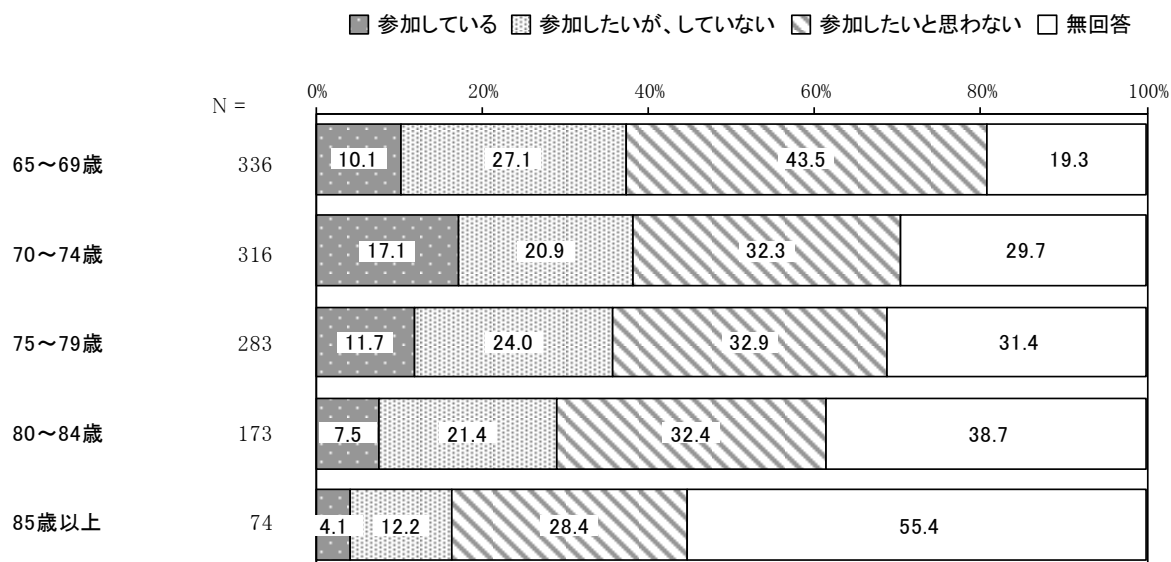
「参加している」の割合では、⑥町内会・自治会が最も高く、次いで、③趣味関係のグループ、②スポーツ関係のグループやクラブとなっています。また、「参加したいが、していない」の割合では、①ボランティアのグループが最も高く、次いで、⑦学習・教養サークル、③趣味関係のグループとなっています。



①ボランティアのグループ

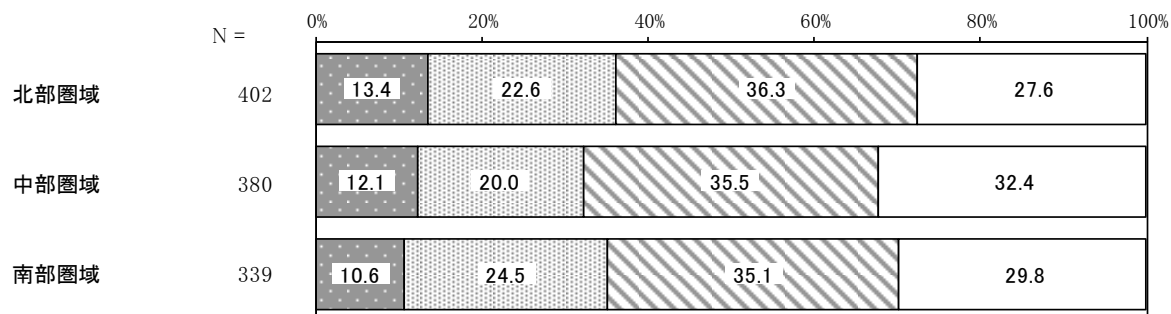
【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「参加したいと思わない」の割合が高くなっていきます。また、他の年代に比べ、70～74歳で「参加している」の割合が高くなっています。



【圏域別】

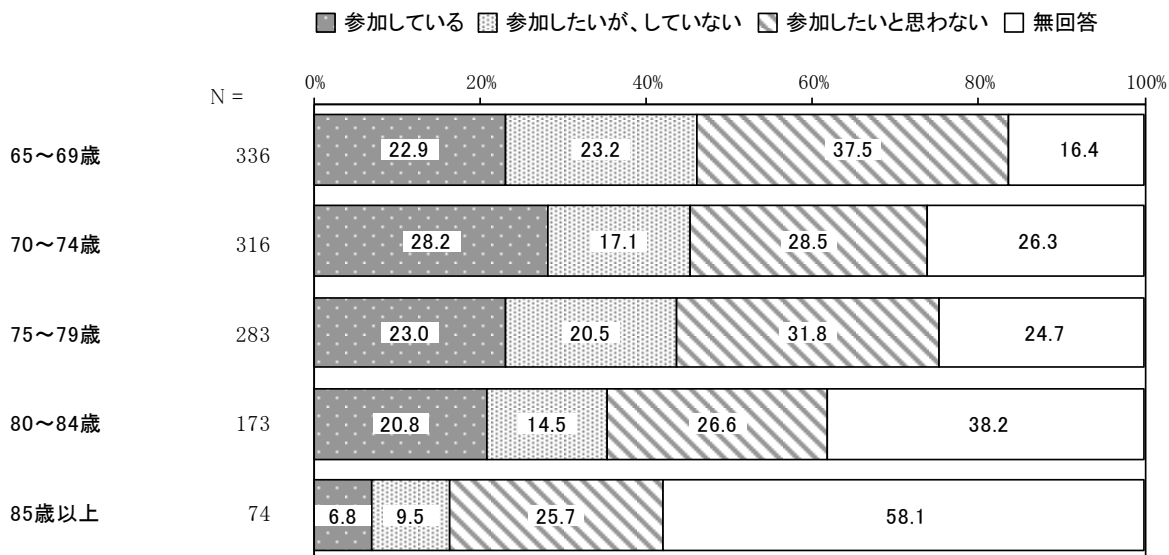
圏域別でみると、大きな差異はみられません。



②スポーツ関係のグループやクラブ

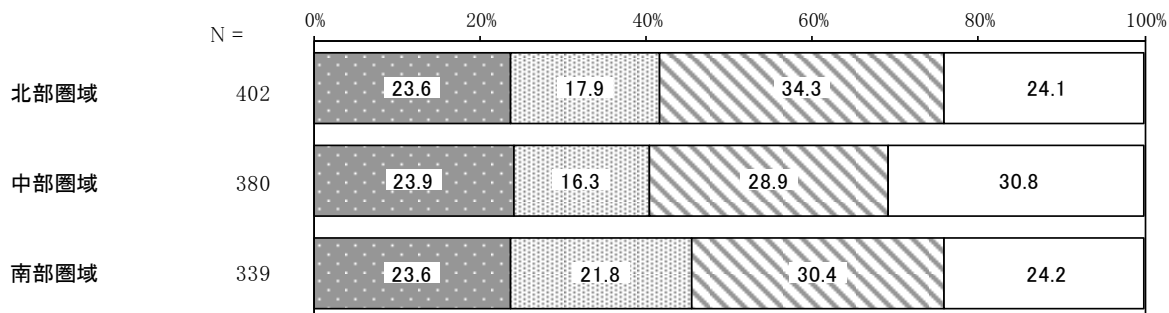
【年代別】

年代別で見ると、他の年代に比べ、70～74歳で「参加している」の割合が、65～69歳で「参加したいと思わない」の割合が高くなっています。また、85歳以上で「参加している」の割合が低くなっています。



【圏域別】

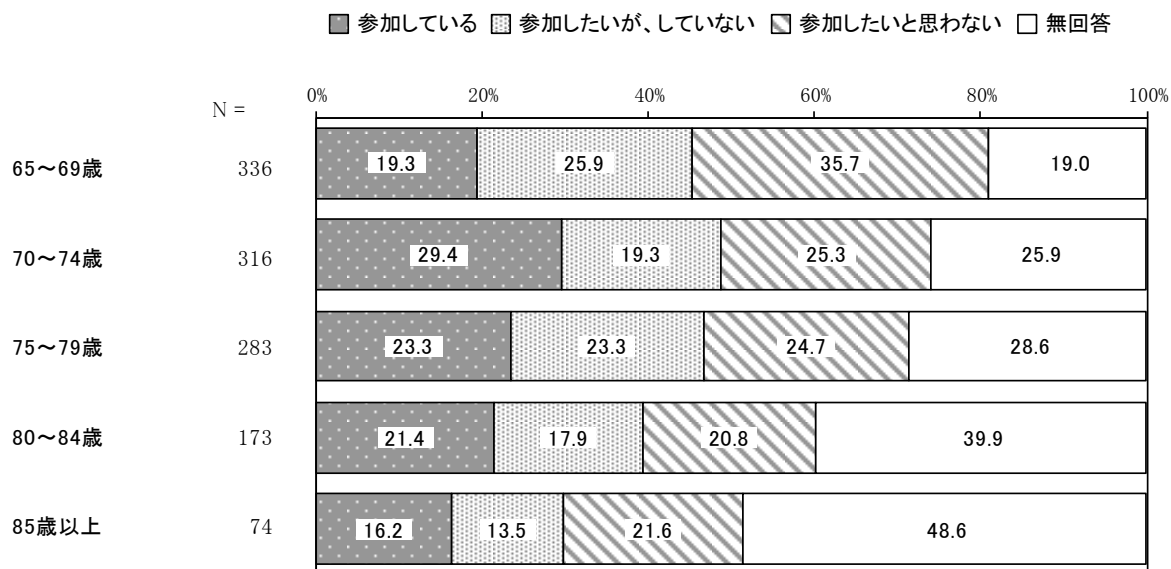
圏域別で見ると、他の圏域に比べ、北部圏域で「参加したいと思わない」の割合が高くなっています。



③趣味関係のグループ

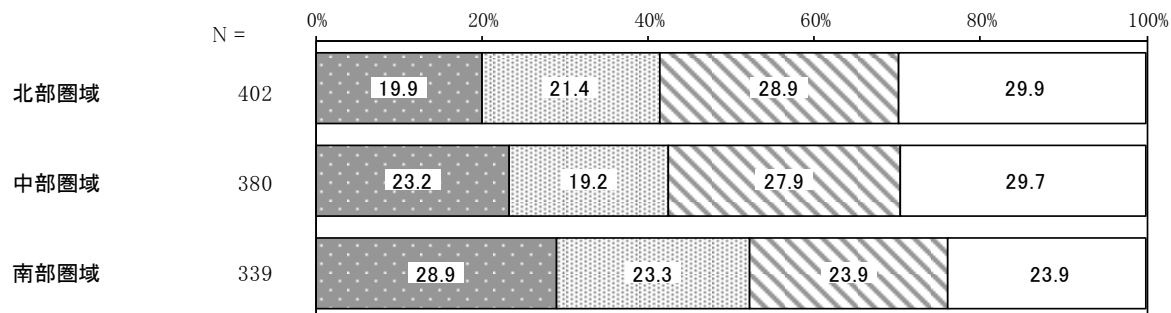
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、65～69歳で「参加したいと思わない」の割合が高くなっています。また、70～74歳で「参加している」の割合が高くなっています。



【圏域別】

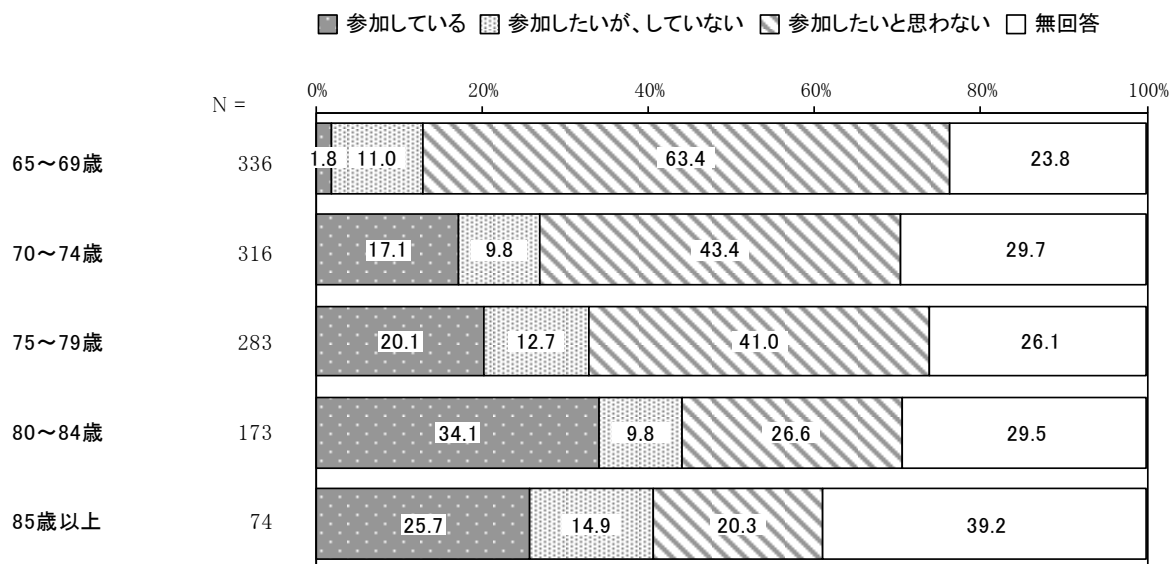
圏域別でみると、他の圏域に比べ、南部圏域で「参加している」の割合が高くなっています。



④老人クラブ

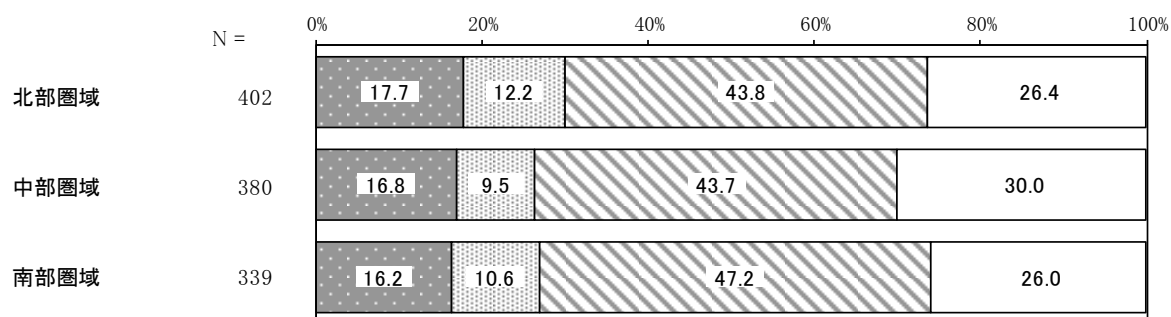
【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「参加したいと思わない」の割合が高くなっていきます。また、他の年代に比べ、80～84歳で「参加している」の割合が高くなっています。



【圏域別】

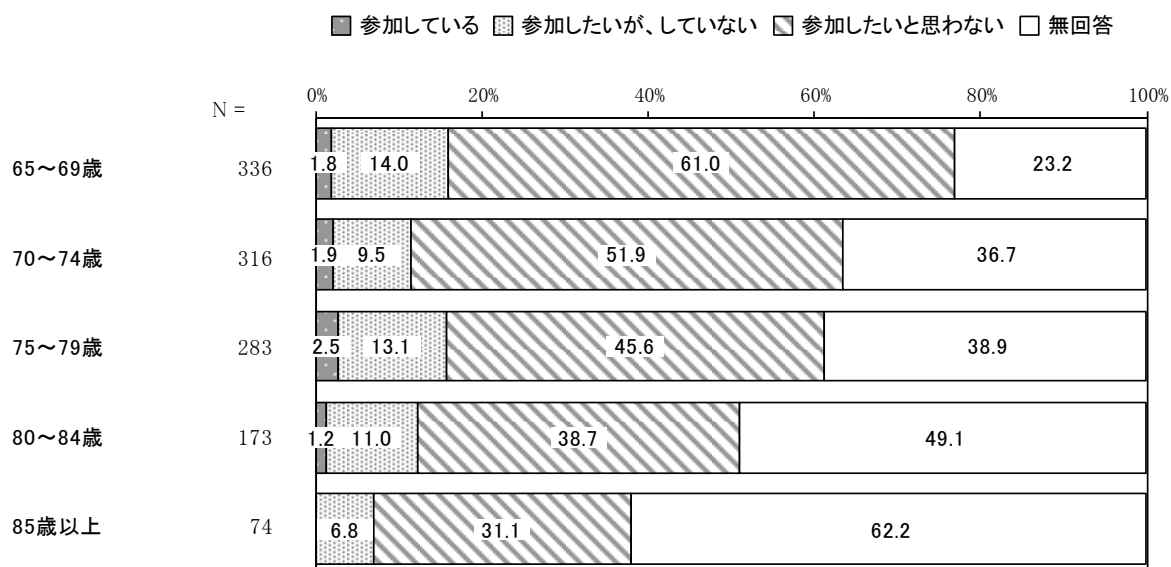
圏域別でみると、大きな差異はみられません。



⑤シルバー人材センター

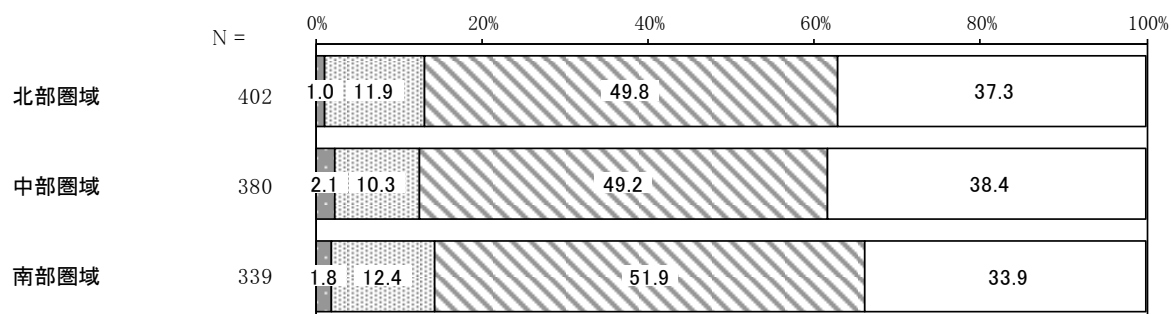
【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「参加したいと思わない」の割合が高くなっていきます。



【圏域別】

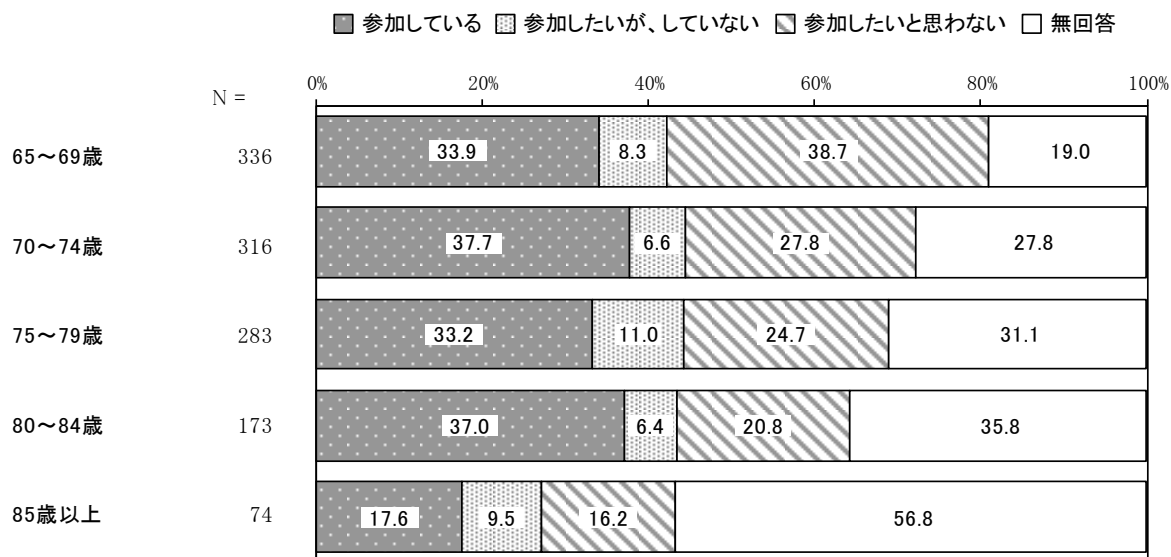
圏域別でみると、大きな差異はみられません。



⑥町内会・自治会

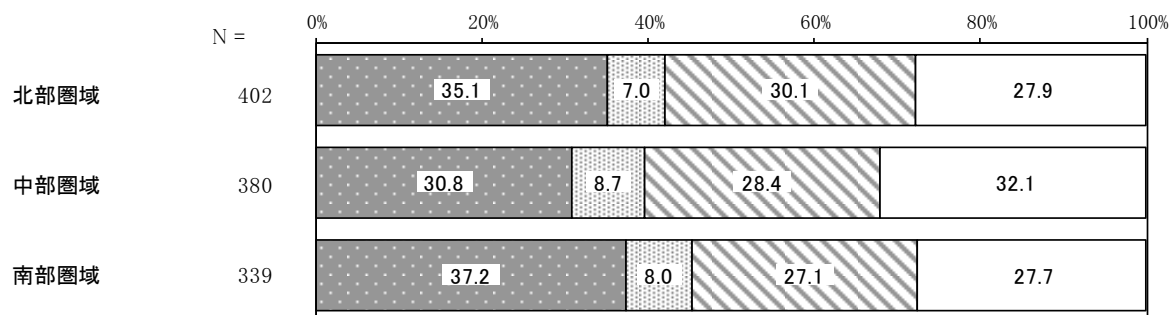
【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「参加したいと思わない」の割合が高くなっていきます。また、他の年代に比べ、85歳以上で「参加している」の割合が低くなっています。



【圏域別】

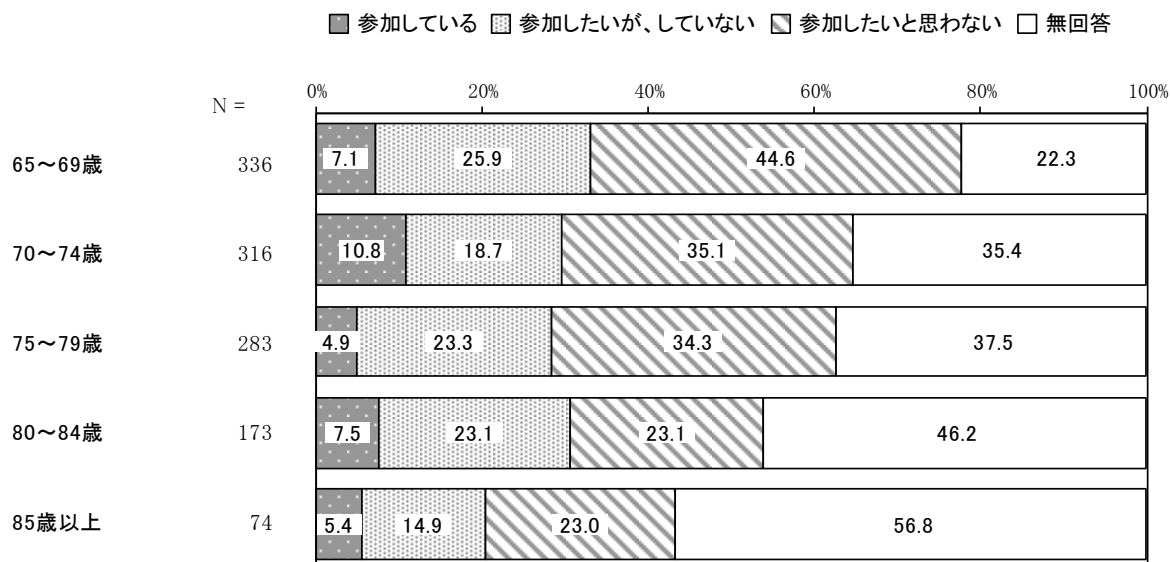
圏域別でみると、他の圏域に比べ、中部圏域で「参加している」の割合が低くなっています。



⑦学習・教養サークル

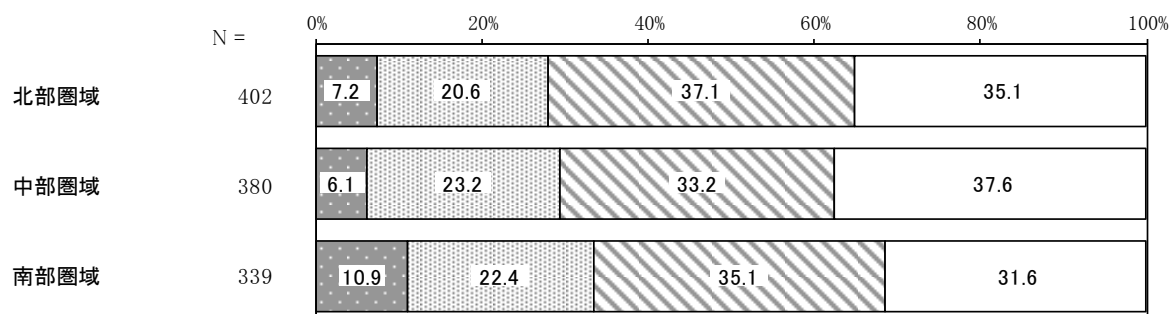
【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「参加したいと思わない」の割合が高くなっていきます。



【圏域別】

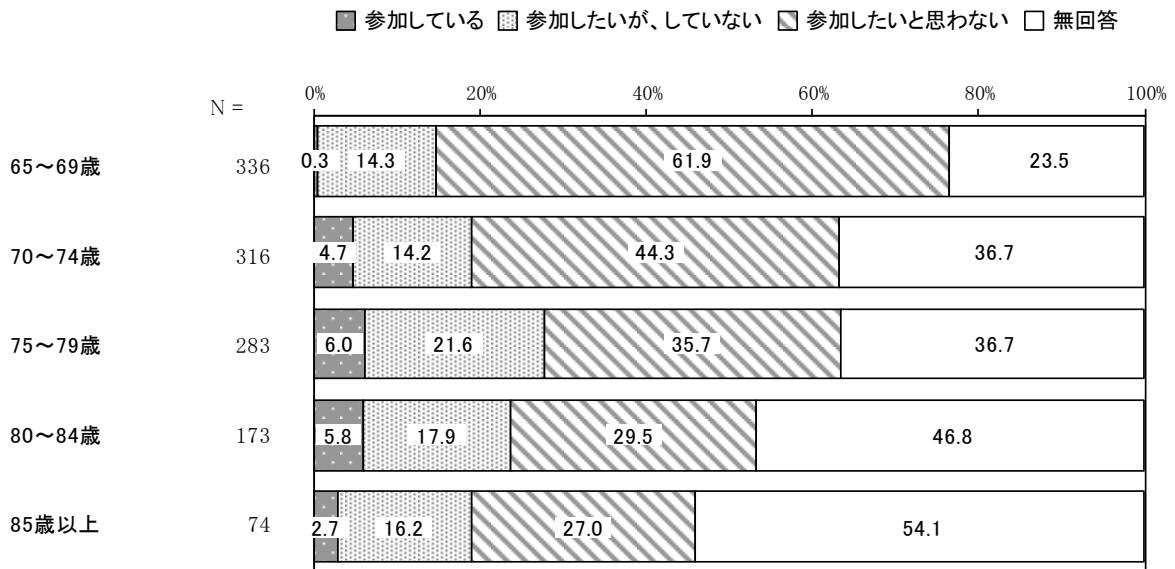
圏域別でみると、大きな差異はみられません。



⑧高齢者向けのサロン

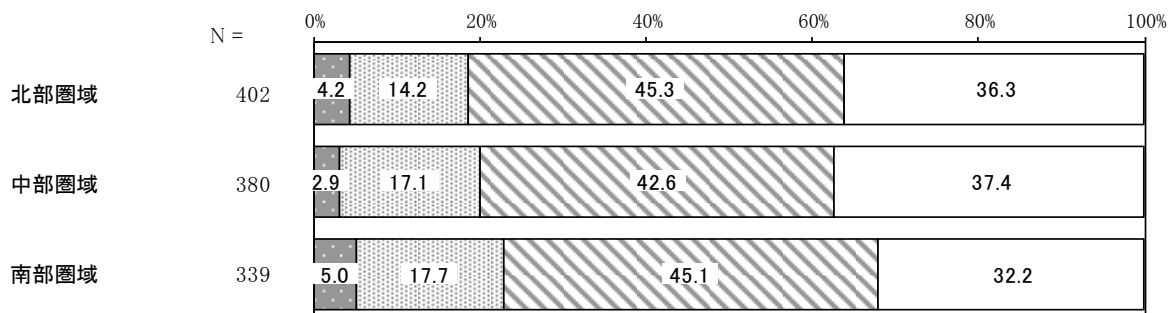
【年代別】

年代別でみると、年代が低くなるにつれ「参加したいと思わない」の割合が高くなっています。また、他の年代に比べ、75～79歳で「参加したいが、していない」の割合が高くなっています。



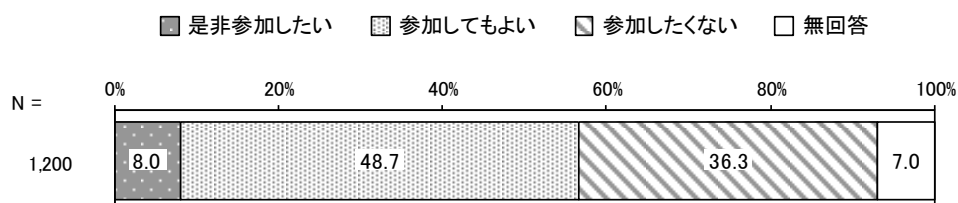
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



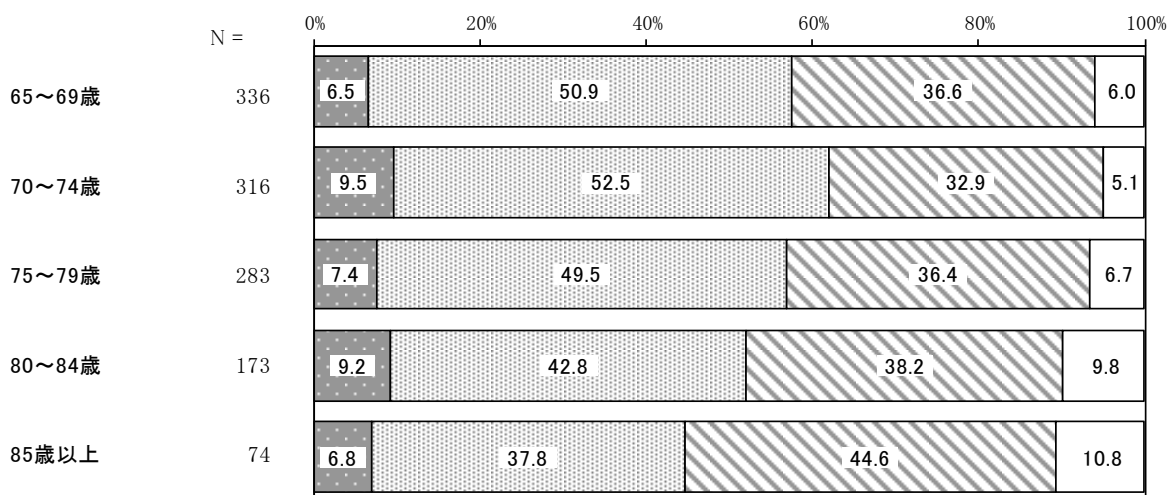
問 40 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つだけ)

「参加してもよい」の割合が48.7%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が36.3%となっています。



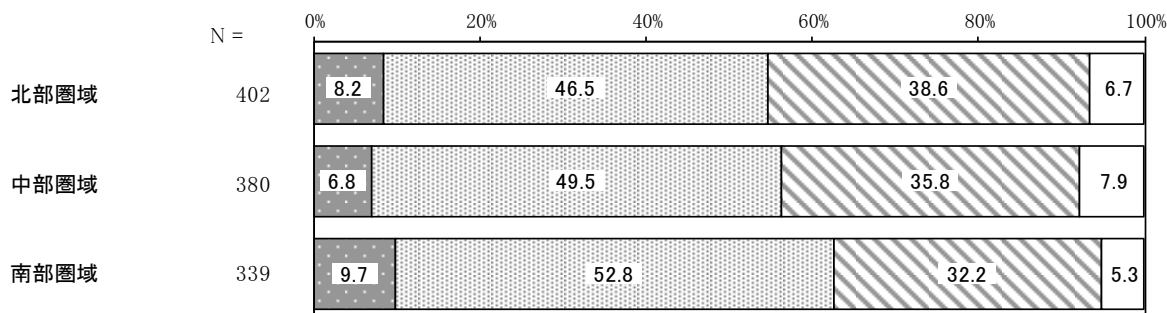
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、85歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。



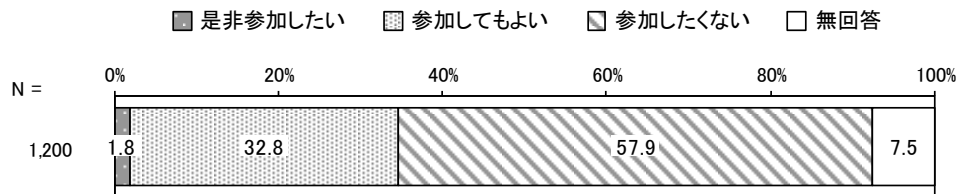
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



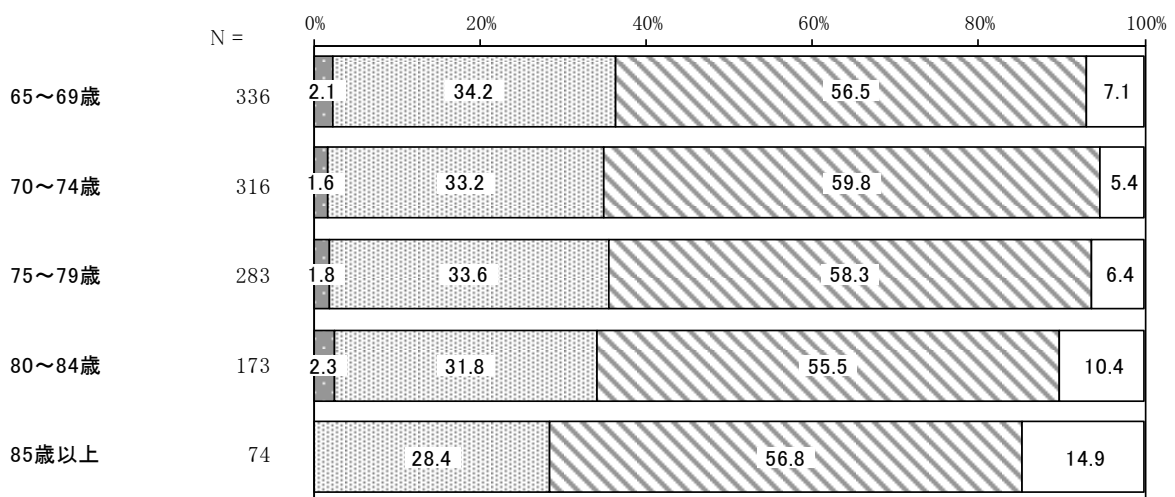
問 41 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つだけ）

「参加したくない」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 32.8%となっています。



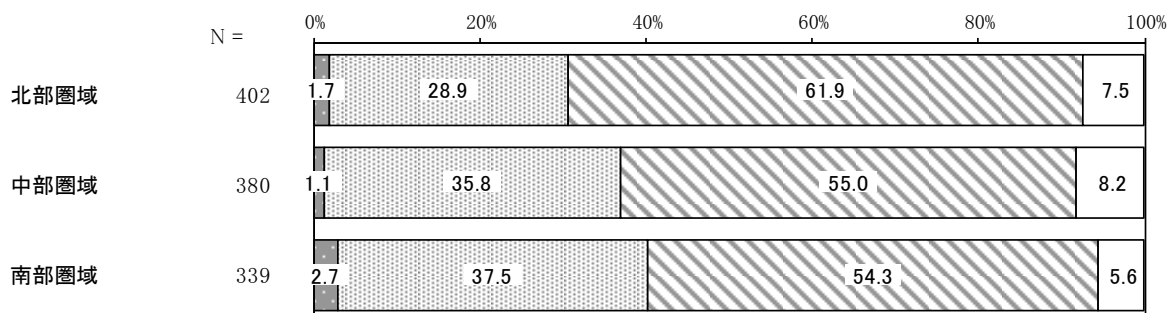
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられません。



【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、北部圏域で「参加してもよい」の割合が低く、「参加したくない」の割合が高くなっています。



2 計画策定の経過

開催日	内 容
令和元年7月8日（月）	第1回江南市スポーツ推進計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> 江南市スポーツ推進計画策定委員会について 江南市スポーツ推進計画の基本的な考え方について 江南市の運動・スポーツ活動の状況について
令和元年7月8日（月）	第1回江南市スポーツ推進計画策定委員会作業部会 <ul style="list-style-type: none"> 江南市スポーツ推進計画の基本的な考え方について 国、県、他市町のスポーツ推進計画について 関係各課のスポーツに関する事業の確認について
令和元年8月1日（木）	第2回江南市スポーツ推進計画策定委員会作業部会 <ul style="list-style-type: none"> 江南市スポーツ推進計画の基本理念等について 施策の展開について 各種計画のアンケート調査の活用について
令和元年8月9日（金）	第2回江南市スポーツ推進計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> 江南市スポーツ推進計画の基本理念等について 施策の展開について 各種計画のアンケート調査の活用について
令和元年10月10日（木）	第3回江南市スポーツ推進計画策定委員会作業部会 <ul style="list-style-type: none"> 前回の作業部会からの変更点について 江南市スポーツ推進計画（案）について 施策目標の確認について
令和元年10月17日（木）	第3回江南市スポーツ推進計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> 第2回策定委員会の議事録について 江南市スポーツ推進計画（案）について
令和元年11月7日（木）	第4回江南市スポーツ推進計画策定委員会作業部会 <ul style="list-style-type: none"> 江南市スポーツ推進計画（案）について
令和元年11月14日（木）	第4回江南市スポーツ推進計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> 第3回策定委員会の議事録について 江南市スポーツ推進計画（案）について
令和2年1月～	パブリックコメント実施予定

3 江南市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条の規定により、本市におけるスポーツの推進に関する計画を策定するため、江南市スポーツ推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、江南市スポーツ推進計画の策定に係る次に掲げる事項について、調査及び検討を行う。

- (1) 江南市スポーツ推進計画策定に関すること
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 社会教育委員
- (3) 各種団体の代表者
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和2年3月31日までとする。

(委員長)

第5条 委員会に、委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を処理する。

3 委員長は、予め職務代理者を指名し、委員長に事故のあるとき、又は委員長が欠けたときは、職務代理者が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 会議は、半数以上の委員が出席しなければ開くことができない。ただし、書面をもって他の委員に委任した者は、出席とみなす。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、必要に応じて委員以外の者を委員会に出席させ、意見又は説明を求め

ることができる。

(作業部会)

第7条 委員会に、所掌事項の調査及び検討を行う作業部会を置くことができる。

(報告)

第8条 委員会は、会議の内容並びに調査及び検討した事項を教育委員会に報告しなければならない。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、江南市教育部スポーツ推進課において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和元年7月1日から施行する。

4 委員名簿

【江南市スポーツ推進計画策定委員会】

	氏 名	所 属
委 員 長	脇坂 康彦	愛知江南短期大学
副委員長	石井 雅彦	社会教育委員
委 員	櫻澤 弘章	江南市体育協会
委 員	山田 尚代	江南市スポーツ推進委員会
委 員	石黒 道世	江南市スポーツ少年団
委 員	西部 茂夫	江南市老人クラブ連合会
委 員	伊藤 光洋	江南市社会福祉協議会
委 員	斉木 英男	江南市小中学校校長会
委 員	井上 梨乃	市 民 公 募

江南市スポーツ推進計画

令和2年 月

発行：江南市教育委員会

〒483-8701 江南市赤童子町大堀 90 番地

T E L : 0587-54-1111 (代表)